

製品における環境関連物質管理基準

Ver. 20

2026年4月

オリンパス株式会社

OLYMPUS®

目次

| | |
|-----------------|----|
| 第1条 目的 | 1 |
| 第2条 適用範囲 | 1 |
| 2.1 対象品目 | 1 |
| 2.2 対象法規制 | 1 |
| 第3条 用語の定義 | 1 |
| 第4条 規定 | 3 |
| 4.1 環境関連物質と管理区分 | 3 |
| 4.2 使用禁止物質 | 3 |
| 4.3 使用管理物質 | 3 |
| 4.4 管理値 | 3 |
| 表1 環境関連物質 | 4 |
| 表2 使用禁止物質の管理基準 | 5 |
| 表3 使用管理物質の管理基準 | 52 |
| 第5条 主な来歴 | 53 |

第1条 目的

本文書はオリンパスグループの製品に含有される環境関連物質について、禁止または管理する基準を明確にし、オリンパスグループ製品の法規制遵守及び環境負荷低減を図ることを目的とする。

第2条 適用範囲

2.1 対象品目

- (1) 製品（オリンパスグループが出荷する製品）
 - ・ オリンパスグループで設計・製造し販売する製品
 - ・ オリンパスグループが第三者に設計・製造を委託し自社商標を付して販売する製品
 - ・ オリンパスグループが第三者から設計・製造の委託を受け相手先商標として供給する製品
(注1) 当該第三者が法規制を監視し、オリンパスグループに遵守を要求する責任を負う。
(注2) 当該第三者から指定されたものは除く。
- (2) 部品、材料（オリンパスグループへ納入されるもの。上記「(1)製品」に使用する。）
 - ・ 半製品（例：機能ユニット、モジュール、ボード A' ssy 等の組立部品）
 - ・ 部品、材料（例：電気部品、機構部品、電気機構部品、半導体、プリント配線基板）
 - ・ 修理及び保守サービス用部品
 - ・ アクセサリー（例：ACアダプター等の機器を使用するための付属品）
 - ・ 副資材等の構成材料（例：はんだ材料、接着剤、潤滑剤、補強材、テープ類、塗料、印刷インキ）
 - ・ 印刷物（例：取扱説明書、小冊子）
 - ・ 販売促進用の部材（例：ラベル）
- (3) 包装材
 - ・ 製品出荷用の包装材、包装用部品
 - ・ 副資材等の構成材料（例：接着剤、潤滑剤、補強材、テープ類、塗料、印刷インキ）
(ただし、オリンパスグループの製造工程で廃棄されるものは除く。)

(注) 以下についても、オリンパスグループがサプライヤーに本文書への適合を要求する場合がある。

- ・ オリンパスグループが販売促進用として配布する製品（例：自社商標を付したノベルティアイテム）

2.2 対象法規制

本基準は、グローバルでの主要な条約、法、条例、業界基準(以下、「法規制」とする。)に基づき、オリンパスグループ製品に関する法規制要求事項を記載する。

本基準だけではグローバル全ての法規制を完全には網羅できてはいない可能性がある。グローバル、各地域、各国のオリンパスグループ及びそのサプライヤーは、販売時点及び販売地域の法規制等も確認し、併せて遵守すること。

第3条 用語の定義

本基準中の用語を以下に示す。

- (1) 環境関連物質
地球環境及び人体に著しい環境影響(側面)を持つとされる物質のうち、法規制に基づき、使用禁止もしくは使用管理としてオリンパスグループが定める物質。
- (2) アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)
アーティクルが含有する化学物質等の情報を適切に管理し、サプライチェーンの中で円滑に開示・伝達する仕組みを運営する日本のコンソーシアム。
- (3) 物質群
対象の化学物質とその化合物の総称、あるいは化学構造や毒性・環境への有害性が類似している、複数の化学物質を総称したもの。
- (4) 含有

意図的・非意図的に関わらず、原材料・部品・製品に当該物質が添加、混入または付着している状態をいう。不純物が添加、混入または付着している状態も該当する。

(5) 意図的含有 (Intentional use)

特定の特性、外観、または品質をもたらすために、意図的な添加、充填、混入、または付着により、製品を構成する部品・デバイスまたは、それらに使用される材料に、物質が残存すること。

(6) 不純物

天然素材中に含有され工業材料としての精製過程で技術的に除去しきれない物質(natural impurity)、または合成反応の過程で生じ技術的に除去しきれない物質。

主原料と区別するために「不純物」と呼ばれる場合でも、素材の特性を変える目的で使用するならば、「意図的含有」として扱う。

(7) 物質 (Substance) (REACH 規則 第 3 条 定義 環境省訳より)

物質とは、化学元素及び自然の状態での又はあらゆる製造プロセスから得られる化学元素の化合物をいい、安定性を保つのに必要なあらゆる添加物や、使用するプロセスから生じるあらゆる不純物が含まれる。しかし、物質の安定性に影響を及ぼさないで、又はその組成を変えずに分離することのできるあらゆる溶剤を除く。

(8) 成形品 (Article) (REACH 規則 第 3 条 定義 環境省訳より)

生産時に与えられる特定な形状、表面またはデザインがその化学組成よりも大きく機能を決定する物体をいう。

(9) 混合物 (Mixture) (REACH 規則 第 3 条 定義 環境省訳より)

2 つまたはそれ以上の物質からなる混合物または溶液をいう。

(10) 均質材料

機械的に分離できない組成全体が均一な材料。「機械的に分離」とは、ねじの取り外し、切断、粉碎、研削、研磨のプロセスといった機械的行為によって材料が分離されること。均質材料の例として、プラスチック、セラミック、ガラス、金属、合金、紙、ボード、樹脂、コーティング等が挙げられる。

(11) 金属換算係数

金属化合物の量から、金属元素の量を算出するための係数(=金属化合物中の金属元素の総原子量 ÷ 金属化合物の分子量)。金属化合物の量に換算係数を掛けると、金属元素の量が求められる。

(12) CAS No.

アメリカ化学会の一部門である CAS(Cheical Abstracts Service)が付与した化学物質の登録番号のこと。化学物質の識別、情報の検索等に有効であり、国際的に普及している。化学物質の表記は複数あるため、CAS No.にて物質を特定する。

(13) JAMP-SN

CAS No.が付与されていない物質に対して、JAMP が導入した管理番号。SN は Substance Number の略。

(14) 管理値

対象品目に当該物質が含有する場合、法規制等で定められた濃度を超えないように制限するためにオリンパスグループが設定する濃度。

(15) 納入禁止期日

オリンパスグループが規制の発効日を確実に遵守するために決定した、取引先からオリンパスグル

ープへの納入を禁止する期日。原則として法規制の発効日の6ヶ月前を期日とする。
オリンパスグループの各事業組織が本基準と異なる納入禁止期日を設定する場合がある。その場合は各事業組織が設定する期日を優先する。

第4条 規定

4.1 環境関連物質と管理区分

オリンパスグループが定める環境関連物質を表1に示す。
環境関連物質は「使用禁止物質」と「使用管理物質」に区分する。

4.2 使用禁止物質

使用禁止物質は、納入禁止日により、以下の二つのレベルに区分する。

- (1) **使用禁止物質レベル1**：即時使用を禁止する物質。ただし、以下の場合は使用を認める。
- ・管理値が設定されている場合は、管理値を超えない範囲での使用を認める。
 - ・適用除外用途が設定されている場合は、その用途における使用を認める。ただし、使用部位と含有濃度を把握すること。
- (2) **使用禁止物質レベル2**：納入禁止日以降の使用を禁止する物質。
- ・納入禁止期日以前は、使用を認める。
 - ・法規制の発効日に変更された場合、納入禁止日を変更することがある。

各使用禁止物質の管理基準を表2に示す。

- ・禁止レベル、納入禁止日、適用用途、管理値、適用除外、注記
- ・例示物質（全ての物質を網羅したものではない）
- ・主な用途

4.3 使用管理物質

管理値以上含有する場合、物質及びその含有濃度、使用部位の情報伝達が求められる物質。

各使用管理物質の管理基準を表3に示す。

- ・適用用途、管理値、注記

4.4 管理値

管理値は、指定がなければ、均質材料中における当該物質の濃度とする。

- ・複合部品は、部品あたりの濃度ではなく、部品の各構成材料における濃度とする。
- ・表面処理皮膜は、皮膜中の濃度とする。
- ・金属換算係数を有する金属化合物においては、その化合物に含まれる各金属元素の濃度を管理値とする。金属換算係数を持たない金属化合物では、管理値は金属化合物全体の濃度を管理値とする。

表 1 環境関連物質

| 区分 | 大分類 | No. | 物質群 | 表 |
|-------------------|----------------------------------|------|---|----------|
| (I) 使用禁 止物質 | 金属及 び金属 化合物 (合金を 含む) | I-1 | カドミウム及びその化合物 | 表 2-I-1 |
| | | I-2 | 六価クロム化合物 | 表 2-I-2 |
| | | I-3 | 鉛及びその化合物 | 表 2-I-3 |
| | | I-4 | 水銀及びその化合物 | 表 2-I-4 |
| | | I-5 | 三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ化合物(TBT 類)、 トリフェニルスズ化合物(TPT 類)を含む) | 表 2-I-5 |
| | | I-6 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | 表 2-I-6 |
| | | I-7 | ジオクチルスズ化合物 (DOT) | 表 2-I-7 |
| | | I-8 | ニッケル及びその化合物 | 表 2-I-8 |
| | ハロゲ ン系有 機化合 物 | I-9 | ポリ臭化ビフェニル類(PBB 類) | 表 2-I-9 |
| | | I-10 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE 類) | 表 2-I-10 |
| | | I-11 | ポリ塩化ビフェニル類(PCB 類) | 表 2-I-11 |
| | | I-12 | ポリ塩化ターフェニル類(PCT 類) | 表 2-I-12 |
| | | I-13 | ポリ塩化ナフタレン(塩素数が 2 以上の物質) | 表 2-I-13 |
| | | I-14 | 短鎖型塩化パラフィン(炭素鎖長が 10~13 のもの) | 表 2-I-14 |
| | | I-15 | ポリ塩化ビニル(PVC) | 表 2-I-15 |
| | | I-16 | ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD) | 表 2-I-16 |
| | | I-17 | ペンタクロロチオフェノール (PCTP) | 表 2-I-17 |
| | | I-18 | ヘキサクロロブタジエン (HCBd) | 表 2-I-18 |
| | | I-19 | ヘキサクロロベンゼン | 表 2-I-19 |
| | | I-20 | デクロランプラス | 表 2-I-20 |
| | その他 | I-21 | アスベスト類 | 表 2-I-21 |
| | | I-22 | アゾ染料・顔料 (アゾ染料・顔料の分解により生成する特定アミン) | 表 2-I-22 |
| | | I-23 | オゾン層破壊物質 | 表 2-I-23 |
| | | I-24 | パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)、その塩および PFOS 関連化合物 | 表 2-I-24 |
| | | I-25 | 特定ベンゾトリアゾール : 2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール- 2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール | 表 2-I-25 |
| | | I-26 | ホルムアルデヒド | 表 2-I-26 |
| | | I-27 | ジメチルホルムアミド(DMF) | 表 2-I-27 |
| | | I-28 | フッ素系温室効果ガス(PFC,SF6,HFC) | 表 2-I-28 |
| | | I-29 | フタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIBP) | 表 2-I-29 |
| | | I-30 | パーフルオロオクタン酸 (PFOA) とその塩及び PFOA 関 連物質及び特定の長鎖パーフルオロアルキルカルボン酸 (LCPFAC) | 表 2-I-30 |
| | | I-31 | 多環芳香族炭化水素 (PAH) | 表 2-I-31 |
| | | I-32 | ペンタクロロフェノールとその塩及びエステル | 表 2-I-32 |
| | | I-33 | リン酸トリス(イソプロピルフェニル) PIP (3:1) | 表 2-I-33 |
| | | I-34 | 2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール (2,4,6-TTBP) | 表 2-I-34 |
| | | I-35 | 長鎖パーフルオロカルボン酸(LC-PFCAs (C9-C21))とそ の塩及び LC-PFCAs 関連物質 | 表 2-I-35 |
| | | I-36 | パーフルオロヘキサノ酸 (PFHxS) とその塩および PFHxS 関連物質 | 表 2-I-36 |
| | | I-37 | UV-328 | 表 2-I-37 |

| | | | | |
|--------------------|-----|------|--|----------|
| | | I-38 | 中鎖塩素化パラフィン (MCCP) | 表 2-I-38 |
| (II) 使用管 理物質 | その他 | II-1 | REACH 規則認可対象候補物質(SVHC) | 表 3-II-1 |
| | | II-2 | 欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質 | 表 3-II-2 |
| | | II-3 | パーフルオロアルキル化合物、及びポリフルオロアルキル化合物 (PFAS) | 表 3-II-3 |
| | | II-4 | 鉱物油 | 表 3-II-4 |

(注記)

- I-10、I-17、I-18、I-33、I-34 は、米国 有害物質規制法 (TSCA) の第 6 条の(h)項に基づき、難分解性、生体蓄積性及び毒性 (PBT) を有する化学物質として規制されるもの。詳細は表 2-I-10、表 2-I-17、表 2-I-18、表 2-I-33、表 2-I-34 を参照。
- II-2「欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質」の適用用途は、欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR)の対象製品でかつ患者に直接または間接的に接触する部品、副資材に限定される。詳細は表 3-II-2 を参照。

表 2 使用禁止物質の管理基準

表 2-I-1 カドミウム及びその化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|---|---|----|
| レベル 1 | 即時 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表面処理(めっき等)、コーティング (高度な安全、信頼性の要求される電気接点で代替材のないものは除く) ・ 蛍光ランプ、写真フィルム ・ プラスチック(ゴムを含む)に用いる安定剤、顔料、染料 ・ 塗料、インキ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質物質において 75ppm 未満 | ※1 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 包装材 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質物質において 100 ppm 未満 | ※2 |
| | 即時 RoHS 指令 適用除外は 満了 6 ヶ月 前 | <ul style="list-style-type: none"> ・ RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質物質において 100 ppm 以下 | ※3 |
| | 即時 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯型電池 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電池重量に対して 20ppm 以下 | ※4 |
| 適用除外 | EU RoHS ANNEX III 及び ANNEX IV を参照。 | | | |
| 注記 | <p>※1：デンマークカドミウム規制法が RoHS 指令(2011/65/EU)に対応したことにより、RoHS 指令(2011/65/EU)対象製品は 100ppm、RoHS 指令(2011/65/EU)対象製品ではないものは 75ppm とする</p> <p>REACH 規則附属書 XVII (制限物質)、ドイツ化学品禁止規則</p> <p>※2：EU 包装材指令及び米国包装材重金属規制。包装材に含まれる 4 種の重金属(カドミウム・六価クロム・鉛・水銀)の合計含有濃度とする。なお、包装用印刷インキはインキ固形成分中の 4 種重金属の合計含有濃度とする</p> <p>※3：RoHS 指令(2011/65/EU) および(EU)2015/863 附属書 II</p> <p>※4：EU 電池規則((EU)2023/1542)</p> | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|--|---|---|--------------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| カドミウム | Cadmium | Cd | 7440-43-9 | 1.000 |
| 酸化カドミウム(II) | Cadmium oxide | CdO | 1306-19-0 | 0.875 |
| 硫化カドミウム | Cadmium sulfide | CdS | 1306-23-6 | 0.778 |
| 塩化カドミウム | Cadmium chloride | CdCl ₂ | 10108-64-2 | 0.613 |
| 硫酸カドミウム(II) | Cadmium sulfate | CdSO ₄ | 10124-36-4 31119-53-6 | 0.539 |
| | | CdH ₆ O ₁₆ S ₄ | 119222-01-4 | 0.224 |
| 硝酸カドミウム | Cadmium Nitrate | Cd(NO ₃) ₂ | 10325-94-7 | 0.475 |
| 炭酸カドミウム | Cadmium carbonate | CdCO ₃ | 513-78-0 | 0.652 |
| 硫セレン化カドミウム | Cadmium selenide sulfide | Cd ₂ SSe | 12214-12-9 | 0.669 |
| セレン化カドミウム | Cadmium Selenide | CdSe | 1306-24-7 | 0.587 |
| テルル化カドミウム | Cadmium Telluride | CdTe | 1306-25-8 | 0.468 |
| 水酸化カドミウム | Cadmium Hydroxide | Cd(OH) ₂ | 21041-95-2 | 0.768 |
| ステアリン酸カドミウム | Cadmium Stearate | Cd(C ₁₇ H ₃₅ CO ₂) ₂ | 2223-93-0 | 0.166 |
| フッ化カドミウム | Cadmium fluoride | CdF ₂ | 7790-79-6 | 0.747 |
| シロキサン及びシリコン、3-[(2-アミノエチル)アミノ]プロピルメチル、ジメチル、セレン化硫化亜鉛カドミウム、ラウリン酸、オレイルアミンとの反応生成物 | Siloxanes and Silicones, 3-[(2-aminoethyl)aminol]propyl Me, di-Me, reaction products with cadmium zinc selenide sulfide, lauric acid and oleylamine | - | 1623456-05-2 | - |
| その他のカドミウム化合物 | Other cadmium compounds | - | JAMP-SN0016 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 耐蝕めっき、装飾用塗料・印刷インキ、ニッカド電池、塩ビ被覆配線コード類、ヒューズ、蛍光体、光学ガラス(フィルター) | | 耐蝕表面処理、顔料、電池・電気材料、プラスチック安定剤、光学材料 | | |

表 2-I-2 六価クロム化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|--|-----------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・包装材 | ・均質物質において 100 ppm 未満 | ※1 |
| | | ・下記 CAS No.の化学物質を含有する物質、混合物 7758-97-6 : クロム酸鉛(II)、 12656-85-8 : 硫酸モリブデン酸クロム酸鉛 1333-82-0 : 酸化クロム(VI)、 13530-68-2 : 重クロム酸、 7738-94-5 : クロム酸、 10588-01-9 : 重クロム酸ナトリウム、 7789-12-0 : 重クロム酸ナトリウム・2 水和物、 7778-50-9 : 重クロム酸カリウム、 7789-09-5 : ニクロム酸アンモニウム、 7789-00-6 : クロム酸カリウム、 7775-11-3 : クロム酸ナトリウム 49663-84-5 : クロム酸八水酸化五亜鉛、 7789-06-2 : クロム酸ストロンチウム(II)、 24613-89-6 : トリス(クロム酸)二クロム(III)、 11103-86-9 : ヒドロキシオクタオキソ二亜鉛酸二クロム酸カリウム | ・意図的に含有しないこと | ※2 |
| | 即時 RoHS 指令 適用除外は 満了 6 ヶ月 前 | ・RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | ・均質物質において 1000 ppm 以下 | ※3 |
| 適用除外 | EU RoHS ANNEX III 及び ANNEX IV を参照。 | | | |
| 注記 | ※1 : EU 包装材指令及び米国包装材重金属規制。包装材に含まれる 4 種重金属(カドミウム・六価クロム・鉛・水銀)の合計含有濃度とする。なお、包装用印刷インキはインキ固形成分中の 4 種重金属の合計含有濃度とする。 ※2 : REACH 規則附属書 XIV(認可物質) ※3 : RoHS 指令(2011/65/EU)および(EU)2015/863 附属書 II | | | |

例示物質 (全ての物質を網羅したものではない)

| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
|------------------|------------------------------|---|--------------------|--------|
| 重クロム酸ナトリウム | Sodium dichromate | Na ₂ Cr ₂ O ₇ | 10588-01-9 | 0.397 |
| 重クロム酸ナトリウム・2 水和物 | Sodium dichromate, dihydrate | Na ₂ Cr ₂ O ₇ 、 2H ₂ O | 7789-12-0 | 0.349 |
| 酸化クロム(VI) | Chromium(VI) trioxide | CrO ₃ | 1333-82-0 | 0.520 |
| クロム酸カルシウム | Calcium chromate | CaCrO ₄ | 13765-19-0 | 0.333 |
| クロム酸鉛(II) | Lead(II) chromate | PbCrO ₄ | 7758-97-6 | 0.161 |
| 重クロム酸カリウム | Potassium dichromate | K ₂ Cr ₂ O ₇ | 7778-50-9 | 0.354 |
| クロム酸カリウム | Potassium chromate | K ₂ CrO ₄ | 7789-00-6 | 0.268 |
| クロム酸バリウム | Barium chromate | BaCrO ₄ | 10294-40-3 | 0.205 |

| | | | | |
|--|---|--|-------------|-------|
| クロム酸ナトリウム | Sodium chromate | Na ₂ CrO ₄ | 7775-11-3 | 0.321 |
| クロム酸ストロンチウム(II) | Strontium chromate | SrCrO ₄ | 7789-06-2 | 0.255 |
| クロム酸亜鉛(II) | Zinc chromate | ZnCrO ₄ | 13530-65-9 | 0.287 |
| クロム酸鉛(C.I. ピグメントイエロー34) | Lead sulfochromate yellow (C.I. Pigment Yellow 34) | Unspecified | 1344-37-2 | - |
| 塩基性クロム酸鉛 | C.I. Pigment Orange 21 | Unspecified | 1344-38-3 | - |
| クロム酸 | Chromic acid | CrH ₂ O ₄ | 7738-94-5 | 0.441 |
| クロム酸及び重クロム酸オリゴマー | Oligomers of chromic acid and dichromic acid | - | JAMP-SN0071 | - |
| 重クロム酸、二クロム酸 | Dichromic acid; Chromic acid | H ₂ Cr ₂ O ₇ | 13530-68-2 | 0.477 |
| 二クロム酸アンモニウム | Ammonium dichromate | (NH ₄) ₂ Cr ₂ O ₇ | 7789-09-5 | 0.413 |
| 硫酸モリブデン酸クロム酸鉛(C.I. ピグメントレッド 104) | Lead chromate molybdate sulphate red (C.I. Pigment Red 104) | Unspecified | 12656-85-8 | - |
| トリス(クロム酸)二クロム(III) | Dichromium tris(chromate) | Cr ₅ O ₁₂ | 24613-89-6 | 0.575 |
| クロム酸八水酸化五亜鉛 | Pentazinc chromate octahydroxide | CrH ₈ O ₁₂ Zn ₅ | 49663-84-5 | 0.090 |
| ヒドロキシオクタオキソ二亜鉛酸二クロム酸カリウム | Potassium hydroxyoctaoxidizincatedichromate | Cr ₂ K ₂ O ₈ Zn | 11103-86-9 | 0.277 |
| その他の六価クロム化合物 | Other hexavalent chromium compounds | - | JAMP-SN0019 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 金属防食クロメート処理(亜鉛めっき・無電解めっき・各種合金・ダイカスト)、アルマイト染料、防食塗料、黒色クロムめっき | | 防食表面処理、染料、防食顔料、塗料乾燥剤 | | |

表 2-I-3 鉛及びその化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|----------------------|--|------------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・包装材 | ・均質物質において 100 ppm 未満 | ※1 |
| | | ・絶縁被覆の主材が PVC であるケーブル(日常的に手に触れる部位への使用)の安定剤 | ・PVC ケーブル絶縁被覆において 300 ppm 未満 | ※2 |
| | | ・下記 CAS No.の化学物質を含有する物質、混合物 7758-97-6 : クロム酸鉛(II)、 1344-37-2 : クロム酸鉛(C.I. ピグメントイエロー34)、 12656-85-8 : 硫酸モリブデン酸クロム酸鉛(C.I. ピグメントレッド 104) | ・意図的に含有しないこと | ※3 |
| 即時 | RoHS 指令適用除外は満了 6 ヶ月前 | ・RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | ・均質物質において 1000 ppm 以下 | ※4 |

| | | | | |
|------|---|---------------------------------------|----------------------|----|
| | 即時 | ・「塩化ビニルのポリマーまたはコポリマー (PVC)」から製造される成形品 | ・ 1000ppm 未満 | ※5 |
| | 即時 | 携帯型電池 | ・ 電池重量に対して 100ppm 以下 | ※6 |
| 適用除外 | ※4 EU RoHS ANNEX III および ANNEX IV を参照。 ※5 2011/65/EU (RoHS 指令) 対象品、94/62/EC (包装材および包装廃棄物指令) 対象品 ※6 携帯用空気亜鉛ボタン電池は 2028 年 8 月 18 日まで除外 | | | |
| 注記 | ※1: EU 包装材指令及び米国包装材重金属規制。包装材に含まれる 4 種重金属(カドミウム・六価クロム・鉛・水銀)の合計含有濃度とする。なお、包装用印刷インキはインキ固形成分中の 4 種重金属の合計含有濃度とする。 ※2: カリフォルニア州 プロポジション 65 に規定する警告表示義務不履行の訴訟による和解濃度値(300ppm)以上含有する場合は表示が必要 従って管理値を 300ppm 未満とした ※3: REACH 規則((EC)No 1907/2006)附属書 XIV(認可物質) ※4: RoHS 指令(2011/65/EU) および(EU)2015/863 附属書 II、ドイツ化学品禁止規則 ※5: REACH 規則((EC)No 1907/2006)附属書 XVII(制限物質) ※6: EU 電池規則((EU)2023/1542) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------|---|--|-------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| 鉛 | Lead | Pb | 7439-92-1 | 1.000 |
| 炭酸鉛 | Lead carbonate | PbCO ₃ | 598-63-0 | 0.775 |
| 二酸化鉛 | Lead(IV) oxide | PbO ₂ | 1309-60-0 | 0.866 |
| 四三酸化鉛 | Orange lead (Lead tetroxide) | Pb ₃ O ₄ | 1314-41-6 | 0.907 |
| 硫化鉛 | Lead(II) sulfide | PbS | 1314-87-0 | 0.866 |
| 一酸化鉛; 酸化鉛(II) | Lead monoxide (Lead oxide); Lead(II) oxide | PbO | 1317-36-8 | 0.928 |
| 水酸化炭酸鉛(II) | Trilead bis(carbonate)dihydroxide | C ₂ H ₂ O ₈ Pb ₃ | 1319-46-6 | 0.801 |
| 水酸化炭酸鉛(2) | Lead(II) hydroxidcarbonate | C ₂ H ₂ O ₆ Pb | 1344-36-1 | 0.629 |
| 硫酸鉛 | Lead sulfate | PbSO ₄ | 7446-14-2 | 0.683 |
| リン酸鉛 | Trilead bis(orthophosphate) | Pb ₃ (PO ₄) ₂ | 7446-27-7 | 0.766 |
| クロム酸鉛(II) | Lead chromate | PbCrO ₄ | 7758-97-6 | 0.641 |
| チタン酸鉛 | Lead titanate | PbTiO ₃ | 12060-00-3 | 0.684 |
| 硫酸鉛 | Lead sulfate | PbXSO ₄ | 15739-80-7 | - |
| 三塩基性硫酸鉛 | Tetralead trioxide sulphate | Pb ₄ O ₃ (SO ₄) | 12202-17-4 | 0.852 |
| ステアリン酸鉛 | Lead stearate | Pb(C ₁₇ H ₃₅ C OO) ₂ | 1072-35-1 | 0.268 |
| ステアリン酸二鉛 | Dibasic lead stearate | 2PbO Pb(C ₁₇ H ₃₅ C OO) ₂ | 56189-09-4 | 0.409 |
| 酢酸鉛(II) | Lead di(acetate) | Pb(CH ₃ COO) 2 | 301-04-2 | 0.637 |

| | | | | |
|--------------------------------|--|--|-------------|-------|
| 酢酸鉛(II)・三水和物 | Lead(II) acetate trihydrate | Pb(CH ₃ COO) ₂ · 3H ₂ O | 6080-56-4 | 0.546 |
| セレン化鉛 | Lead selenide | PbSe | 12069-00-0 | 0.724 |
| ジルコン酸鉛 | Lead zirconate | PbZrO ₃ | 12060-01-4 | 0.598 |
| 水酸化鉛 | Hydroxylead | Pb(OH) ₂ | 1311-11-1 | 0.859 |
| 硝酸鉛 | Lead dinitrate | Pb(NO ₃) ₂ | 10099-74-8 | 0.626 |
| ヒ酸鉛(II) | Trilead diarsenate | Pb ₃ (AsO ₄) ₂ | 3687-31-8 | 0.691 |
| 酸性ヒ酸鉛 | Lead hydrogen arsenate | AsH ₃ O ₄ .Pb | 7784-40-9 | 0.593 |
| トリニトロロズルシン鉛 | Lead styphnate | C ₆ H ₃ N ₃ O ₈ Pb | 15245-44-0 | 0.460 |
| アジ化鉛 | Lead diazide | N ₆ Pb | 13424-46-9 | 0.711 |
| ピクリン酸鉛(II) | Lead dipicrate | C ₁₂ H ₄ N ₆ O ₁₄ Pb | 6477-64-1 | 0.312 |
| メタンスルホン酸鉛(II) | Lead(II) bis(methanesulfonate) | C ₂ H ₆ O ₆ PbS ₂ | 17570-76-2 | 0.521 |
| 硫酸モリブデン酸クロム酸鉛(C.I.ピグメントレッド104) | Lead chromate molybdate sulphate red (C.I. Pigment Red 104) | Unspecified | 12656-85-8 | - |
| クロム酸鉛(C.I.ピグメントイエロー34) | Lead sulfochromate yellow (C.I. Pigment Yellow 34) | Unspecified | 1344-37-2 | - |
| ジオキソ(フタラト)三鉛 | [Phthalato(2-)]dioxotrilead | C ₈ H ₄ O ₆ Pb ₃ | 69011-06-9 | 0.760 |
| ケイ酸とバリウムの塩(1:1)(鉛ドーブ) | Silicic acid (H ₂ Si ₂ O ₅), barium salt (1:1), lead-doped | Unspecified | 68784-75-8 | - |
| ケイ酸と鉛の塩 | Silicic acid, lead salt | Unspecified | 11120-22-2 | - |
| シアナミド鉛 | Lead cyanamidate | CH ₂ N ₂ Pb | 20837-86-9 | 0.831 |
| ジオキソビス(ステアリン酸)三鉛 | Dioxobis(stearato)trilead | C ₃₆ H ₇₀ O ₆ Pb ₃ | 12578-12-0 | 0.509 |
| ジルコン酸チタン酸鉛 | Lead titanium zirconium oxide | Unspecified | 12626-81-2 | - |
| 四エチル鉛 | Tetraethyllead | C ₈ H ₂₀ Pb | 78-00-2 | 0.641 |
| ピグメントエロー41 | Pyrochlore, antimony lead yellow | Unspecified | 8012-00-8 | - |
| 四フッ化ホウ酸鉛(II) | Lead bis(tetrafluoroborate) | B ₂ F ₈ Pb | 13814-96-5 | 0.544 |
| 塩基性クロム酸鉛 | C.I. Pigment Orange 21 | Unspecified | 1344-38-3 | - |
| 塩基性亜硫酸鉛 | Sulfurous acid, lead salt, dibasic | Unspecified | 62229-08-7 | - |
| 塩基性酢酸鉛 | Acetic acid, lead salt, basic | Unspecified | 51404-69-4 | - |
| 塩基性硫酸鉛 | Lead oxide sulfate (Pb ₂ O(SO ₄)) | Pb ₂ O(SO ₄) | 12036-76-9 | 0.787 |
| 塩基性硫酸鉛 | Pentalead tetraoxide sulphate; Lead oxide sulfate (Pb ₅ O ₄ (SO ₄)) | Pb ₅ O ₄ (SO ₄) | 12065-90-6 | 0.866 |
| 脂肪酸鉛塩(炭素数16~18) | Fatty acids, C16-18, lead salts | - | 91031-62-8 | - |
| 二塩基性リン酸鉛 | Trilead dioxide phosphonate; Lead oxide phosphonate (Pb ₃ O ₂ (HPO ₃)) | Pb ₃ O ₂ (HPO ₃) | 12141-20-7 | 0.847 |
| 銅、鉄、鉛マット(かわ)の残渣の非水溶性亜硫酸化合物 | Residues, copper-iron-lead-nickel matte, sulfuric acid-insol. | - | 102110-49-6 | - |
| その他の鉛化合物 | Other lead compounds | - | JAMP-SN0023 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | | 用途 | |

| | |
|---|---|
| 鉛蓄電池電極、光学ガラス(レンズ・フィルター)、機構部品(鋼・アルミニウム・銅)、塩ビ配線被覆コード類、塗料・印刷インキ、X線遮蔽プラスチック板、モニター用ブラウン管、電気はんだ・ダイボンディング・メカはんだ、加硫ゴム成形品、マンガン電池、アルカリボタン電池 | 電池材料、快削合金材料、光学材料、プラスチック安定剤、顔料、放射線遮蔽材料、電気はんだ材料・メカはんだ材料、ゴム加硫剤 |
|---|---|

表 2-I-4 水銀及びその化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|--------------------------------|-----------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・包装材 | ・均質物質において 100 ppm 未満 | ※1 |
| | | ・完全もしくは一部水中に浸される装置への用途 | ・意図的に含有しないこと ・非検出 | ※2 |
| | 即時 RoHS 指令適用除外は満了 6 ヶ月前 | ・ RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | ・均質物質において 1000 ppm 以下 | ※3 |
| | 即時 | ・電池 | ・電池重量に対して 5ppm 以下 | ※4 |
| 適用除外 | EU RoHS ANNEX III および ANNEX IV を参照。 | | | |
| 注記 | ※1：EU 包装材指令及び米国包装材重金属規制。包装材に含まれる 4 種重金属(カドミウム・六価クロム・鉛・水銀)の合計含有濃度とする。なお、包装用印刷インキはインキ固形成分中の 4 種重金属の合計含有濃度とする。 ※2：REACH 規則附属書 XVII(制限物質)、ドイツ化学品禁止規則 ※3：RoHS 指令(2011/65/EU) および(EU)2015/863 附属書 II ※4：EU 電池規則((EU)2023/1542) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| 水銀 | Mercury | Hg | 7439-97-6 | 1.000 |
| 塩化第二水銀 | Mercury dichloride | HgCl ₂ | 7487-94-7 | 0.739 |
| 酸化水銀(II) | Mercury(II) oxide | HgO | 21908-53-2 | 0.926 |
| 硫酸第二水銀 | Mercury sulphate | HgSO ₄ | 7783-35-9 | 0.676 |
| 硝酸水銀(II) | Mercury (II) nitrate | Hg(NO ₃) ₂ | 10045-94-0 | 0.618 |
| 硫化第二水銀 | Mercury(II) sulfide | HgS | 1344-48-5 | 0.862 |
| 酸化水銀(I)(黒色) | Mercury(I) oxide (black) | Hg ₂ O | 15829-53-5 | 0.962 |
| ジメチル水銀 | Dimethyl mercury | (CH ₃) ₂ Hg | 593-74-8 | 0.870 |
| 塩化第一水銀 | Mercury chloride | Hg ₂ Cl ₂ | 10112-91-1 | 0.850 |
| 塩化第 2 水銀 | Mercuric chloride | C ₇ H ₁₃ ClHg | 33631-63-9 | 0.602 |
| その他の水銀化合物 | Other mercury compounds | - | JAMP-SN0024 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |

| | |
|---|-----------------------|
| ランプ(水銀ランプ・蛍光管・液晶用バックライト)、電極、電池、電気接点、プラスチック、塗料、印刷インキ | 蛍光材料、電気接点材料・水銀電池・着色顔料 |
|---|-----------------------|

表 2-I-5 三置換有機スズ化合物(ビス(トリブチルスズ)=オキシド(TBTO)、トリブチルスズ(TBT)化合物、トリフェニルスズ(TPT)化合物)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--|----------------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | [TBTO (CAS No. : 56-35-9) のみ] ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| | | [TBTO (CAS No. : 56-35-9) を除く三置換有機スズ化合物] ・全ての用途 | ・成形品またはその一部分中のスズ含有濃度 1000 ppm 未満 | ※2 |
| 注記 | ※1 : 化審法 第一種特定化学物質(TBTO CAS No.:56-35-9) ※2 : REACH 規則附属書 XVII(制限物質)、ドイツ化学品禁止規則 | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|---|--|-----------------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ビス(トリブチルスズ)=オキシド(TBTO) | Bis(tri-n-butyltin) oxide | O(Sn(C4H9)3)2 | 56-35-9 | 0.398 |
| トリフェニルスズ=N,N-ジメチルジチオカルバマート | Triphenyltin dimethyldithiocarbamate | (C6H5)3Sn(C6H5)2NCS2 | 1803-12-9 | 0.252 |
| トリフェニルスズ=フルオリド | Triphenyltin fluoride | (C6H5)3SnF | 379-52-2 | 0.322 |
| 酢酸トリフェニルスズ | Triphenyltin acetate | (C6H5)3SnO COCH3 | 900-95-8 | 0.290 |
| トリフェニルスズ=クロリド | Triphenyltin chloride | (C6H5)3SnCl | 639-58-7 | 0.308 |
| トリフェニルスズ=ヒドロキシド | Triphenyltin hydroxide | (C6H5)3SnOH | 76-87-9 | 0.323 |
| トリフェニル[(2,2,4,4-テトラメチル-1-オキソペンチル)オキシ]スタンナン | Stannane, triphenyl[(2,2,4,4-tetramethyl-oxopentyl)oxy]- | C27H32O2Sn | 18380-71-7 | 0.234 |
| [[2,3-ジメチル-2-(1-メチルエチル)-1-オキソブチル]トリフェニル]スタンナン | Stannane, [[2,3-dimethyl-2-(1-methylethyl)-oxobutyl]oxy]triphenyl- | C27H32O2Sn | 18380-72-8 | 0.234 |
| [(1-オキソデシル)オキシ]トリフェニルスタンナン | Stannane, [(1-oxodecyl)oxy]triphenyl- | C28H34O2Sn | 47672-31-1 | 0.228 |
| [(1-オキソウンデシル)オキシ]トリフェニルスタンナン | Stannane, [(1-oxoundecyl)oxy]triphenyl- | C29H36O2Sn | 94850-90-5 | 0.222 |
| トリフェニルスズ=クロロアセタート | Triphenyltin chloroacetate | (C6H5)3SnO COCH2Cl | 7094-94-2 | 0.268 |
| トリブチルスズ=メタクリラート | Tributyltin methacrylate | (C4H9)3SnC4H5O2 | 2155-70-6 | 0.317 |
| ビス(トリブチルスズ)=フマラート | Bis(tributyltin) fumarate | C2H2(COO)2((C4H9)3Sn)2 | 6454-35-9 | 0.342 |
| トリブチルスズ=フルオリド | Tributyltin fluoride | (C4H9)3SnF | 1983-10-4 | 0.384 |
| トリブチルスズ=2,3-ジブロモスクシナート | Bis(tributyltin) meso-2,3-dibromosuccinate | ((C4H9)3Sn)2C2H2(Br)2(COO)2 | 31732-71-5 | 0.278 |

| | | | | |
|---|---|----------------------------------|---------------------------|-------|
| トリブチルスズ=アセタート | Tributyltin acetate | (C4H9)3SnO COCH3 | 56-36-0 | 0.340 |
| トリブチルスズ=ラウラート | Tributyltin laurate | (C4H9)3SnC1 2H23O2 | 3090-36-6 | 0.243 |
| ビス(トリブチルスズ)=フタラート | Bis(tributyltin) phthalate | (C6H4)(COO) 2((C4H9)3Sn) 2 | 4782-29-0 | 0.319 |
| アルキル=アクリラート・メチル=メタクリラート・トリブチルスズ=メタクリラート、共重合物(アルキル=アクリラートのアルキル基の炭素数が8のものに限る) | Copolymer of alkyl acrylate, methyl-methacrylate and tributyltin-methacrylate(alkyl; C=8) | - | 67772-01-4 | - |
| トリブチルスズ=スルファマート | Tributyltin sulfamate | (C4H9)3SnS O3NH2 | 6517-25-5 | 0.307 |
| ビス(トリブチルスズ)=マレアート | Bis(tributyltin) maleate | C2H2(COO)2 ((C4H9)3Sn)2 | 14275-57-1 | 0.342 |
| トリブチルスズ=クロリド | Tributyltin chloride | (C4H9)3SnCl | 1461-22-9 7342-38-3 | 0.365 |
| トリブチルスズ=シクロペンタンカルボキシラート及びこの類縁化合物の混合物 | Mixture of tributyltin -cyclopentanecarboxylate and its -analogs (Tributyltin naphthenate) | - | 85409-17-2 | - |
| トリブタン-1-イルスタンニル=(1R,4aR,4bR,10aR)-7-イソプロピル-1,4a-ジメチル-1,2,3,4,4a,4b,5,6,10,10a-デカヒドロフェナントレン-1-カルボキシラート | Tributan-1-ylstannyl (1R,4aR,4bR,10aR)-7-isopropyl-1,4a-dimethyl-1,2,3,4,4a,4b,5,6,10,10a-decahydrophenanthrene-1-carboxylate | C32H56O2Sn | 26239-64-5 | 0.201 |
| その他の三置換有機スズ化合物 | Other Trisubstituted organotin compounds | - | JAMP-SN0068 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | | 用途 | |
| 塗料、印刷インキ | | | 塗料、防汚(殺菌)顔料、防腐剤、安定剤、酸化防止剤 | |

表 2-I-6 ジブチルスズ化合物(DBT)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-----------------------------|---------|---------------------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ 全ての用途 | ・ 混合物、成形品またはその一部分中のスズ含有濃度 1000 ppm 未満 | ※1 |
| 注記 | ※1 : REACH 規則附属書 XVII(制限物質) | | | |

例示物質 (全ての物質を網羅したものではない)

| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
|------------|----------------------|------------|--------------------|--------|
| ジブチルスズオキシド | Dibutyltin oxide | C8H18OSn | 818-08-6 | 0.477 |
| ジブチルスズ二酢酸 | Dibutyltin diacetate | C12H24O4Sn | 1067-33-0 | 0.338 |

| | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------|------------|-------------------------------|-------|
| ジブチル [(1-オキソドデシル)オキシ]スズ; ジブチルスズジラウレート | Dibutyltin dilaurate | C32H64O4Sn | 77-58-7 | 0.188 |
| マレイン酸ジ-n-ブチルスズ | Dibutyltin maleate | C12H20O4Sn | 78-04-6 | 0.342 |
| ジブチルスズジクロライド (DBTC) | Dibutyltin dichloride (DBTC) | C8H18Cl2Sn | 683-18-1 | 0.391 |
| その他のジブチルスズ化合物 | Other dibutyltin compounds | - | JAMP-SN0072 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | | 用途 | |
| PVC 用安定剤、シリコン樹脂及びウレタン樹脂用の効果触媒 | | | PVC 用安定剤、シリコン樹脂及びウレタン樹脂用の硬化触媒 | |

表 2-I-7 ジオクチルスズ化合物(DOT)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|----------------------------|--|---------------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | <ul style="list-style-type: none"> 皮膚と接触することを意図する織物及び皮革製品 育児用品 2 液性室温硬化モールドイングキット (RTV-2 シーラントモールドイングキット) | 成形品またはその一部分中のスズ含有濃度 1000 ppm 未満 | ※1 |
| 注記 | ※1: REACH 規則附属書 XVII(制限物質) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------------|--|--------------|-------------------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ジオクチルスズオキシド | Diocetyl tin oxide | C16H34OSn | 870-08-6 | 0.329 |
| ジオクチルビス [(1-オキソドデシル)オキシ]スズ | Diocetyl tin dilaurate | C40H80O4Sn | 3648-18-8 | 0.160 |
| ジオクチルスズビス(2-エチルヘキシルチオグリコラート) | Diocetyl tin bis(2-ethylhexyl thioglycolate) | C36H72O4S2Sn | 15571-58-1 | 0.158 |
| その他のジオクチルスズ化合物 | Other Diocetyl tin compounds | - | - | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | | 用途 | |
| PVC 用安定剤、シリコン樹脂及びウレタン樹脂用の効果触媒 | | | PVC 用安定剤、シリコン樹脂及びウレタン樹脂用の硬化触媒 | |

表 2-I-8 ニッケル及びその化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|-------------------|--|----|
| レベル 1 | 即時 | 皮膚に直接かつ長期間接触する成形品 | 成形品からのニッケル放出量が 0.5 µg/cm ² /week 未満 | ※1 |
| 注記 | ※1: REACH 規則附属書 XVII(制限物質)成形品から放出されるニッケルの割合が 0.5µg/cm ² /week 以上であれば使用禁止(上記、成形品の中でノンニッケルコーティングが施されており、その効果において通常使用状態で少なくとも 2 年間は成形品から放出されるニッケルの割合が 0.5µg/cm ² /week 以下でなければ使用禁止) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------|------------------------|-------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| 一酸化ニッケル | Nickel oxide | NiO | 1313-99-1 | 0.786 |
| 炭酸ニッケル | Nickel carbonate | NiCO ₃ | 3333-67-3 | 0.494 |
| 硫酸ニッケル | Nickel sulphate | NiSO ₄ | 7786-81-4 | 0.379 |
| ニッケル | Nickel | Ni | 7440-02-0 | 1.000 |
| 塩化第一ニッケル | Nickel(II) chloride | NiCl ₂ | 7718-54-9 | 0.453 |
| その他のニッケル化合物 | Other nickel compounds | - | JAMP-SN0027 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| ヘッドホーン、アクセサリ | | ステンレス鋼、めっき | | |

表 2-I-9 ポリ臭化ビフェニル類(PBB 類)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|--------------------------------|-----------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | ・均質物質において 1000 ppm 以下 | ※1 |
| | | 皮膚に直接かつ長期間接触する成形品 | ・意図的に含有しないこと | ※2 |
| 注記 | ※1 : EU RoHS 指令(2011/65/EU)および(EU)2015/863 附属書 II、化審法 監視化学物質 ※2 : EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 附属書 XVII | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|----------------------------|---|---|---------------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ポリ臭化ビフェニル類 | Polybrominated Biphenyls | - | 59536-65-1 JAMP-SN0065 | - |
| 4,4'-ジブロモビフェニル | 4,4'-Dibromobiphenyl | C ₆ H ₄ BrC ₆ H ₄ Br | 92-86-4 | - |
| 2-ブロモビフェニル | 2-Bromobiphenyl | C ₆ H ₅ C ₆ H ₄ Br | 2052-07-5 | - |
| 3-ブロモビフェニル | 3-Bromobiphenyl | C ₆ H ₅ C ₆ H ₄ Br | 2113-57-7 | - |
| 4-ブロモビフェニル | 4-Bromobiphenyl | C ₆ H ₅ C ₆ H ₄ Br | 92-66-0 | - |
| トリブロモビフェニル | 1,1'-Biphenyl, 2,2',5-tribromo- | C ₁₂ H ₇ Br ₃ | 59080-34-1 | - |
| テトラブロモビフェニル | Tetrabromobiphenyl | C ₁₂ H ₆ Br ₄ | 40088-45-7 | - |
| ペンタブロモビフェニル | Pentabromobiphenyl | C ₁₂ H ₅ Br ₅ | 56307-79-0 | - |
| 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル | 2,2',4,4',5,5'-Hexabromobiphenyl Hexabromobiphenyl | C ₆ H ₂ Br ₃ C ₆ H ₂ Br ₃ | 59080-40-9 | - |
| ヘキサブロモ-1,1'-ビフェニル | Hexabromo-1,1'-biphenyl | C ₆ H ₂ Br ₃ C ₆ H ₂ Br ₃ | 36355-01-8 | - |
| ファイアーマスターFF-1 | Firemaster FF-1 | C ₁₂ H ₄ Br ₆ | 67774-32-7 | - |

| | | | | |
|---|---|--------------------------------|------------|---|
| ヘプタブロモビフェニル | Heptabromobiphenyl | C6Br5C6H3Br2 | 35194-78-6 | - |
| オクタブロモビフェニル | Octabromobiphenyl | C6HBr4C6HBr4 | 61288-13-9 | - |
| ノナブロモ-1,1'-ビフェニル | Nonabiphenyl | C12HBr9 | 27753-52-2 | - |
| デカブロモビフェニル | Decabromobiphenyl | C6BrC6Br5 | 13654-09-6 | - |
| [1,1'-ビフェニル]-ar,ar'-ジオール, テトラブロモ-, (クロロメチル)オキシラン及び 4,4'-(1-メチルエチリデン)ビス[フェノール]とのポリマー | [1,1'-Biphenyl]-ar,ar'-diol, tetrabromo-, polymer with (chloromethyl)oxirane and 4,4'-(1-methylethylidene)bis[phenol] | (C15H16O2.C12H6Br4O2.C3H5ClO)x | 68758-75-8 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 難燃プラスチック筐体成形品 | | プラスチック難燃剤 | | |

表 2-I-10 ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE 類)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--|--------------------------|----------|
| レベル 1 | 即時 | ・ RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子機器 | ・均質物質において 1000 ppm 以下 | ※1 |
| | | [DecaBDE (CAS No. : 1163-19-5) を除く PBDE 類] ・ RoHS 指令(2011/65/EU)対象品以外の全ての用途 | ・ 成形品中において、合計で 10 ppm 未満 | ※2 |
| | | [DecaBDE (CAS No. : 1163-19-5) のみ] ・ 全ての用途 | ・ 意図的に含有しないこと | ※3 ※4 |
| 適用除外 | <p>※2 EU POPs 規則 (EU)2019/1021 附属書 I 「リサイクル材料を配合する混合物または成形品」若しくは「リサイクル材料で製造された混合物または成形品」におけるテトラ BDE、ペンタ BDE、ヘキサ BDE、ヘプタ BDE またはデカ BDE の含有</p> <p>1) 本規則発行時点 (2025 年 11 月 17 日以降) : 500ppm 未満 2) 2025 年 12 月 30 日以降 : 合計 350ppm 未満 3) 2027 年 12 月 30 日以降 : 合計 200ppm 未満。</p> <p>※4 米国 TSCA PBT 規則 « FDA 登録の医療機器 » 当該官報は以下の通り。 TSCA : CHAPTER 53—TOXIC SUBSTANCES CONTROL SUBCHAPTER I—CONTROL OF TOXIC SUBSTANCES Sec. 2602. Definitions. (2)(vi) による。 (https://www.govinfo.gov/content/pkg/USCODE-2018-title15/pdf/USCODE-2018-title15-chap53.pdf) (注) FDA 登録の医療機器は TSCA の対象外だが、オリンパスグループで適用除外該否を判断するため、納入品の含有報告は必須とする。</p> <p>« 米国 TSCA PBT 規則での対象外 » ・ 既に最終消費者に販売済みの、規制物質、規制物質を含有する製品または成形品 (中古品やチャリティでの寄付など) ・ 規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の廃棄(disposal) ・ 研究開発目的での規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の製造、処理、商業的流通及び使用 ・ 「製品または成形品からの DecaBDE を含有するプラスチックのリサイクル」の加工&商業的流通</p> | | | |

| | |
|----|---|
| | (注)上記「FDA 登録の医療機器」以外のもの。 |
| 注記 | ※1：RoHS 指令(2011/65/EU) および(EU)2015/863 附属書 II ※2：EU POPs 規則 (EU)2019/1021 附属書 I ※3：化審法 第一種特定化学物質 ※4：米国 TSCA PBT 規則 |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|---|--|-----------------|--|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ポリ臭化ジフェニルエーテル類 | Polybrominated diphenyl ethers | C12HXBr(10-X)O | JAMP-SN0066 | - |
| ブロモジフェニルエーテル | Bromodiphenyl ether | Br(C6H4)O(C6H5) | 101-55-3 | - |
| ジブロモジフェニルエーテル | Dibromodiphenyl ethers | C6H4BrOC6H4Br | 2050-47-7 | - |
| トリブロモジフェニルエーテル | Tribromodiphenyl ether | C12H7Br3O | 49690-94-0 | - |
| テトラブロモジフェニルエーテル | Tetrabromobiphenyl ethers | C12H6Br4O | 40088-47-9 | - |
| ペンタブロモジフェニルエーテル (注:市販の PeBDPD は、種々の臭素化ジフェニルオキシドを含む複雑な反応混合物である) | Pentabromodiphenyl ether(note:Commercially available PeBDPD is a complex reaction mixture containing a variety of brominated diphenyloxides) | - | 32534-81-9 (商用銘柄の PeBDPD に使われる CAS No.) | - |
| ヘキサブロモジフェニルエーテル | Hexabromodiphenyl ether | C12H4Br6O | 36483-60-0 | - |
| ヘプタブロモジフェニルエーテル | Heptabromodiphenyl ether | C12H3Br7O | 68928-80-3 | - |
| オクタブロモジフェニルエーテル | Octabromobiphenyl ether | C12H2Br8O | 32536-52-0 | - |
| ノナブロモジフェニルエーテル | Nonabromodiphenyl ether | C12HBr9O | 63936-56-1 | - |
| デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE) | Bis(pentabromophenyl) ether (decabromodiphenyl ether; DecaBDE) | Br5C6OC6Br5 | 1163-19-5 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 難燃プラスチック筐体成形品 | | プラスチック難燃剤 | | |

表 2-I-11 ポリ塩化ビフェニル類(PCB 類)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--------------------------|--------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質、米国 TSCA | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------|--------------------|--------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ポリクロロビフェニル | Polychlorobiphenyl | Unspecified | 1336-36-3 | - |
| アロクロール(Aroclor) | Aroclor | (C6-C6)HxCly | 12767-79-2 | - |

| | | | | |
|---|--|-------------|------------|---|
| クロロジフェニル(アロクロール1260) | Aroclor 1260 | - | 11096-82-5 | - |
| クロロビフェニル | Chlorobiphenyl | C12H9Cl | 27323-18-8 | - |
| アロクロール 1254 | Aroclor 1254 | Unspecified | 11097-69-1 | - |
| モノメチル -テトラクロロ-ジフェニルメタン(Ugilec 141) | Monomethyl-tetrachloro-diphenyl methane (Ugilec 141) | C14H10Cl4 | 76253-60-6 | - |
| モノメチル -ジクロロ -ジフェニルメタン (Ugilec121, Ugilec21) | Monomethyl-dichloro-diphenyl methane (Ugilec 121, Ugilec 21) | - | 81161-70-8 | - |
| モノメチル -ジブロモ -ジフェニルメタン (DBBT) | Monomethyl-dibromo-diphenyl methane (DBBT) | - | 99688-47-8 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| トランス・コンデンサー絶縁油 | | 電気絶縁媒体・溶剤 | | |

表 2-I-12 ポリ塩化ターフェニル類(PCT 類)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---------------------------|---------|---------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ 全ての用途 | ・ 混合物、成形品において 50ppm 未満 | ※1 |
| 注記 | ※1：REACH 規則附属書 XVII(制限物質) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ポリ塩化ターフェニル;PCTs (全ての異性体及び同族体) | Polychlorinated terphenyls(PCTs; all isomers and congeners) | Unspecified | 61788-33-8 | - |
| テルフェニル類 | Terphenyls | C6H4(C6H5) ₂ | 26140-60-3 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| トランス・コンデンサー絶縁油 | | 電気絶縁媒体・溶剤 | | |

表 2-I-13 ポリ塩化ナフタレン(塩素数 2 以上)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|------------------|---------|---------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ 全ての用途 | ・ 意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質 | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|-------------------------|--|-------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ポリ塩化ナフタレン(塩素数が 2 以上) | Polychlorinated Naphthalenes(Cl ₂ ≥2) | Unspecified | 70776-03-3 | - |
| 2 塩化ナフタレン | Dichloronaphtalene | C10H6Cl2 | 28699-88-9 | - |
| 3 塩化ナフタレン | Trichloronaphtalene | C10H5Cl3 | 1321-65-9 | - |

| | | | | |
|--|---|-------------------------------------|-----------|---|
| 4 塩化ナフタレン | Tetrachloronaphtalene | C10H4Cl4 | 1335-88-2 | - |
| 5 塩化ナフタレン | Pentachloronaphtalene | C10H3Cl5 | 1321-64-8 | - |
| その他のポリ塩化ナフタレン(塩素数が以上) | Other polychlorinated Naphthalenes (Cl≥2) | - | - | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 可塑性ゴム・エラストマー製ベルト・ロール・パッキン・シール材、コンデンサー絶縁油 | | プラスチック安定剤(電気的特性・耐油性、耐水性、殺菌性)、電気絶縁媒体 | | |

表 2-I-14 短鎖型塩化パラフィン(炭素鎖長が 10~13 の物質)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-----------------------------|--------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質、EU POPs 規則 | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|--|---|-------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| 塩素化パラフィン(短鎖)(C10-13) | Alkanes, C10-13, chloro (Short Chain Chlorinated Paraffins) | Unspecified | 85535-84-8 | - |
| クロロアルカン C10-12 | Alkanes, C10-12, chloro | Unspecified | 104948-36-9 | - |
| 1,1,1,3,5,7,9,11,11-ノナクロロウンデカン | Undecane, 1,1,1,3,5,7,9,11,11-nonachloro- | C11H15Cl9 | 18993-26-5 | - |
| ヘプタクロロウンデカン | Undecane, heptachloro- | - | 219697-10-6 | - |
| ノナクロロウンデカン | Undecane, nonachloro- | - | 219697-11-7 | - |
| 1,2,10,11,?, ?, ?, ?-オクタクロロウンデカン 塩素化パラフィン (C11、C17-12) | Undecane, 1,2,10,11,?, ?, ?, ?-octachloro- | - | 221174-07-8 | - |
| デカクロロウンデカン | Undecane, decachloro- | - | 276673-33-7 | - |
| オクタクロロウンデカン | Undecane, octachloro- | C11H16Cl8 | 36312-81-9 | - |
| クロロワックス | Chlorowax | - | 51990-12-6 | - |
| 1,1,1,3,6,7,10,11-オクタクロロウンデカン | Undecane, 1,1,1,3,6,7,10,11-octachloro- | - | 601523-20-0 | - |
| 1,1,1,3,9,11,11,11-オクタクロロウンデカン | Undecane, 1,1,1,3,9,11,11,11-octachloro- | - | 601523-25-5 | - |
| クロロアルカン | Alkanes, chloro; chloroparaffins | Unspecified | 61788-76-9 | - |
| 1,1,1,2-テトラクロロ-ウンデカン | Undecane, 1,1,1,2-tetrachloro- | C11H20Cl4 | 63981-28-2 | - |
| クロロアルカン C12-24 | Alkene, C12-24-, Chloro- | Unspecified | 68527-02-6 | - |
| クロロパラフィン (C6-18) (組成不定) | Chlorinated n-paraffins (C6-18) | Unspecified | 68920-70-7 | - |
| 塩素化マイクロクリスタリン炭化水素ワックス(石油系) | Hydrocarbon waxes (petroleum), microcryst., chlorinated | Unspecified | 68938-43-2 | - |
| クロロアルカン (炭化水素化合) | Alkanes, C12-13, chloro | Unspecified | 71011-12-6 | - |

| | | | | |
|---|--|------------------|-------------|---|
| 物) (C12-13) | | | | |
| クロロアルカン (塩化炭化水素) (C10-21) | Alkanes, C10-21, chloro | Unspecified | 84082-38-2 | - |
| クロロアルカン類, C10-32 | Alkanes, C10-32, chloro | Unspecified | 84776-06-7 | - |
| クロロパラフィン油 | Paraffin oils, chloro- | Unspecified | 85422-92-0 | - |
| クロロパラフィン (C12-14) | Alkane, C12-14-, Chloro- | Unspecified | 85536-22-7 | - |
| クロロパラフィン (C10-14) | Alkane, C10-14-, Chloro- | Unspecified | 85681-73-8 | - |
| クロロアルカン(C12-16) | Alkanes, C12-16, chloro | Unspecified | 866758-65-8 | - |
| 塩素化パラフィン (石油)、標準 C>10 | Paraffins (petroleum), normal C>10, chloro | Unspecified | 97553-43-0 | - |
| クロロアルカン類, C10-26 | Alkanes, C10-26, chloro | Unspecified | 97659-46-6 | - |
| 塩素化パラフィン (SCCP(短鎖)または MCCP(中鎖)か分からないもの) | Chlorinated Paraffins may or may not be SCCP or MCCP | - | JAMP-SN1020 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 可塑性ポリ塩化ビニル (塩ビ) 成形品 | | ポリ塩化ビニル (塩ビ) 可塑剤 | | |

表 2-I-15 ポリ塩化ビニル(PVC)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-------------------|----------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・包装材への使用 | ・意図的に含有しないこと | — |
| 適用除外 | 包装材以外の用途では、使用を認める | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| 塩化ビニル、クロロエチレン | Chloroethene | - | 75-01-4 | - |
| ポリ塩化ビニル(PVC)及びその混合物 | Poly vinyl chloride(PVC)and its mixture | (CH ₂ CHCl) _n | 9002-86-2 | - |
| ポリ塩化ビニル酢酸ビニル共重合体 | Vinyl chloride/vinyl acetate copolymer | - | 9003-22-9 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 被覆配線コード類、電気絶縁成形品、耐薬成形部品、配管部品、透明カバー | | 電気絶縁性、耐薬品性、透明性 | | |

表 2-I-16 ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|---------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| | | ・物質・混合物 | ・意図的に含有しないこと | ※2 |
| 適用除外 | ※2 欧州化学品庁へ申請し認可が得られた用途は使用可とする | | | |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質、EU POPs 規則 ※2：REACH 規則附属書 XIV(認可物質) | | | |

| 規制物質 (化審法) | | | |
|--|---|-----------|--------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN |
| 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | 1,2,5,6,9,10-hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 3194-55-6 |
| ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | Hexabromocyclododecane (HBCDD) | C12H18Br6 | 25637-99-4 |
| rel-(1R,2R,5S,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン; アルファ-ヘキサブロモシクロドデカン | rel-(1R,2R,5S,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane; Alpha-hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 134237-50-6 |
| rel-(1R,2S,5R,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン; ベータ-ヘキサブロモシクロドデカン | rel-(1R,2S,5R,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-hexabromocyclododecane Beta-hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 134237-51-7 |
| rel-(1R,2R,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン; ガンマ-ヘキサブロモシクロドデカン | rel-(1R,2R,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-hexabromocyclododecane Gamma-hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 134237-52-8 |
| rel-(1R,2S,5R,6S,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | rel-(1R,2S,5R,6S,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 4736-49-6 |
| rel-(1R,2S,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | rel-(1R,2S,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 65701-47-5 |
| (1R,2R,5R,6S,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2R,5R,6S,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 138257-17-7 |
| (1R,2R,5R,6S,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2R,5R,6S,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 138257-18-8 |
| (1R,2S,5S,6R,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2S,5S,6R,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 138257-19-9 |
| (1R,2S,5S,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2S,5S,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 169102-57-2 |
| (1R,2R,5S,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2R,5S,6R,9R,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 678970-15-5 |
| (1R,2S,5R,6S,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2S,5R,6S,9S,10S)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 678970-16-6 |
| (1R,2R,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | (1R,2R,5R,6S,9S,10R)-1,2,5,6,9,10-Hexabromocyclododecane | C12H18Br6 | 678970-17-7 |
| 規制物質 (REACH 規則、EU POPs 規則) | | | |

| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN |
|----------------------------|---|---|--------------------|
| 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン | 1,2,5,6,9,10-hexabromocyclododecane | C ₁₂ H ₁₈ Br ₆ | 3194-55-6 |
| ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | Hexabromocyclododecane (HBCDD) and all major diastereoisomers identified: | C ₁₂ H ₁₈ Br ₆ | 25637-99-4 |
| アルファ-ヘキサブロモシクロドデカン | Alpha-hexabromocyclododecane | | 134237-50-6, |
| ベータ-ヘキサブロモシクロドデカン | Beta-hexabromocyclododecane | | 134237-51-7, |
| ガンマ-ヘキサブロモシクロドデカン | Gamma-hexabromocyclododecane | | 134237-52-8 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 発泡ポリスチレン成形品、接着剤、繊維コーティング | | 樹脂用難燃剤、繊維用難燃剤 | |

表 2-I-17 ペンタクロロチオフェノール (PCTP)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--------|--------------------------------|----|
| レベル 1 | ・即時 | ・全ての用途 | ・成形品質量において 1wt% (10,000ppm) 以下 | ※1 |
| 適用除外 | <p>« FDA 登録の医療機器 » 当該官報は以下の通り。 TSCA : CHAPTER 53—TOXIC SUBSTANCES CONTROL SUBCHAPTER I—CONTROL OF TOXIC SUBSTANCES Sec. 2602. Definitions. (2)(vi) による。 https://www.govinfo.gov/content/pkg/USCODE-2018-title15/pdf/USCODE-2018-title15-chap53.pdf</p> <p>(注) FDA 登録の医療機器は TSCA の対象外だが、オリンパスグループで適用除外該否を判断するため、納入品の含有報告は必須とする。</p> | | | |
| | <p>« TSCA PBT 規則での適用除外 »</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既に最終消費者に販売済みの、規制物質、規制物質を含有する製品または成形品 (中古品やチャリティでの寄付など) ・規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の廃棄(disposal) ・研究開発目的での規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の製造、処理、商業的流通及び使用 <p>(注) 上記「FDA 登録の医療機器」以外のもの。</p> | | | |
| 注記 | ※1：米国 TSCA PBT 規則 | | | |

| 規制物質 | | | |
|----------------------|------------------------------|-----------------------------------|-------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| ペンタクロロチオフェノール (PCTP) | Pentachlorothiophenol (PCTP) | C ₆ HCl ₅ S | 133-49-3 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| ゴム | | 剛性率向上のための添加剤 | |

表 2-I-18 ヘキサクロブタジエン (HCBD)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--------|--------------|----|
| レベル 1 | ・即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 適用除外 | <p>« FDA 登録の医療機器 » 当該官報は以下の通り。 TSCA : CHAPTER 53—TOXIC SUBSTANCES CONTROL SUBCHAPTER I—CONTROL OF TOXIC SUBSTANCES Sec. 2602. Definitions. (2)(vi) による。 https://www.govinfo.gov/content/pkg/USCODE-2018-title15/pdf/USCODE-2018-title15-chap53.pdf</p> <p>(注) FDA 登録の医療機器は TSCA の対象外だが、オリンパスグループで適用除外該否を判断するため、納入品の含有報告は必須とする。</p> | | | |
| | <p>« TSCA PBT 規則での適用除外 »</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既に最終消費者に販売済みの、規制物質、規制物質を含有する製品または成形品 (中古品やチャリティでの寄付など) ・規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の廃棄(disposal) ・研究開発目的での規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の製造、処理、商業的流通及び使用等 <p>(注) オリンパスグループ製品に関連のあるもののみ抜粋。(注) 上記「FDA 登録の医療機器」以外のもの。</p> | | | |
| 注記 | ※1 : 化審法 第一種特定化学物質、米国 TSCA PBT 規則 | | | |

| 規制物質 | | | |
|-------------------|----------------------------|---------|-------------------|
| 物質名(日本語) | 規制対象物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| ヘキサクロブタジエン (HCBD) | Hexachlorobutadiene (HCBD) | C4Cl6 | 87-68-3 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| ゴム化合物 | | 化学物質中間体 | |

表 2-I-19 ヘキサクロロベンゼン

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-------------------------------------|-------------------------|-----------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 (物質および混合物または成形品) | ・10ppm 以下 | ※1 |
| 注記 | ※1 : EU POPs 規則の改正施行 (EU) 2022/2291 | | | |

| 規制物質 | | | |
|--|-------------------------|---------------------------------|-------------------|
| 物質名(日本語) | 規制対象物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| ヘキサクロロベンゼン (HCB) | Hexachlorobenzene (HCB) | C6Cl6 | 118-74-1 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 農薬、塩素系溶剤、インク、コーティング剤、塗料、トナー、木材、繊維、プラスチック | | 殺菌剤、除草剤、素練促進剤、可塑剤、防炎加工剤、化学物質中間体 | |

表 2-I-20 デクロランプラス

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|---------|------------------------|------------|
| レベル 1 | 即時 | ・物質、化合物 | ・含有しないこと | ※1 |
| | | ・成形品 | ・政令指定製品の輸入禁止 | ※1 |
| | | ・全ての用途 | ・含有しないこと | ※2 |
| | | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※3, ※4, ※5 |
| | | ・全ての用途 | ・1000mg/kg (0,1 wt%)以下 | ※6 |
| レベル 2 | 2027年10月15日 | ・全ての用途 | ・1mg/kg(0,0001 wt%)以下 | ※6 |
| 適用除外 | <p>※1：化審法 第一種特定化学物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器および医療機器製造に使用する物質、化合物は規制対象外である ・副生物として物質及び化合物に含有する場合、BAT 報告済みであれば第一種特定化学物質として扱わない <p>https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/about/class1specified_history.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政令指定製品：潤滑油、樹脂に防災性能を与えるための調製添加剤、電子機器及び電気機器の部品、シリコンゴム、接着剤及びテープ <p>※2：シンガポール 環境保護管理法 1999年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康製品法（Health Products Act）の別表1に掲載されるすべての医療機器、防汚塗料、セラミックス、電気バルブ、インク、顔料、ゴムは対象外 <p>※3：オーストラリア IChEMR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器や医療機器の構成要素（化学品、成形品（スペアパーツ含む））は対象外 <p>※4：ニュージーランド 1996年有害物質および新生物法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医用画像および放射線治療装置および設備への新規使用：2030年2月25日まで ・医療機器のスペアパーツ：製品の耐用年数の終了まで <p>※5：スイス ORRchem</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026年1月1日より前にスイス、EU および EFTA に通関している製品およびスペアパーツ ・医用画像装置およびこの製造の為に必要な部品：2030年2月25日まで ・2030年2月25日までに初めてスイス市場に投入される医用画像装置を修理する為のスペアパーツ：2043年12月31日まで <p>※6：EU POPs 規則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医用画像用途：2030年2月26日まで ・(EU) 2017/745 の適用範囲内にある医療機器および医療機器の付属品のスペアパーツ：製品の耐用年数の終了まで | | | |
| 注記 | <p>※1：日本 化審法 第1種特定化学物質</p> <p>※2：シンガポール 環境保護管理法 1999年</p> <p>※3：オーストラリア IChEMR</p> <p>※4：ニュージーランド 1996年有害物質および新生物法</p> <p>※5：スイス ORRchem</p> <p>※6：EU POPs 規則</p> | | | |

| 例示物質（全ての物質を網羅したものではない） | | | | |
|------------------------|-----------------|------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| デクロランプラス | Dechlorane Plus | C18H12Cl12 | 13560-89-9 | - |
| | | | 135821-03-3 | - |
| | | | 135821-74-8 | - |

| | |
|--|--------|
| 主な用途等 | |
| 部位 | 用途 |
| 電気電子機器、光学製品、食品包装、建築・建設材料、テープ・接着剤、織布、繊維、アパレル、化粧品、爆薬・花火、プラスチック製品、塗料・グリース | 塩素系難燃剤 |

表 2-I-21 アスベスト類

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|--------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：REACH 規則附属書 XVII(制限物質)、安衛法(特化物第 2 類:対象はアモサイト、クリソタイル、クロシドライトのみ) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|------------------------------|-----------------|------------------|---------------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| アクチノライト | Actinolite | Unspecified | 77536-66-4 | - |
| アモサイト | Amosite | Unspecified | 12172-73-5 | - |
| アンソフィライト | Anthophyllite | Unspecified | 77536-67-5 | - |
| クリソタイル | Chrysotile | Unspecified | 12001-29-5 132207-32-0 | - |
| クロシドライト | Crocidolite | Unspecified | 12001-28-4 | - |
| トレモライト | Tremolite | Unspecified | 77536-68-6 | - |
| アスベスト繊維 | Asbestos fibres | - | 1332-21-4 JAMP-SN0056 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| ブレーキライニング・パッド、電気絶縁部、化学設備用シール | | 摩擦材、電気絶縁材、充填フィラー | | |

表 2-I-22 アゾ染料・顔料 (アゾ染料・顔料の分解により生成する特定アミン)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|---|-------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・持続的に直接皮膚に接触することを前提に作られた成形品の人体接触部分で、分解により特定アミンが発生する可能性があるもの | ・成形品において 30ppm 未満 | ※1 |
| | | ・以下の物質を含有する物質、混合物 101-77-9 : 4, 4'-ジアミノジフェニルメタン 101-14-4 : 2,2'-ジクロロ-4,4'-メチレンジアニリン | ・意図的に含有しないこと | ※2 |
| 適用除外 | ※2：欧州化学品庁へ申請し認可が得られた用途は使用可とする | | | |
| 注記 | ※1：REACH 規則附属書 XVII(制限物質)、ドイツ日用品規則 ※2：REACH 規則附属書 XIV(認可物質) | | | |

| 規制物質 | | | |
|------------------------------|--|-------------|--------------------|
| 物質名(日本語) | 規制対象物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN |
| 4-アミノアゾベンゼン | 4-aminoazobenzene | C12H11N3 | 60-09-3 |
| 2-メトキシアニリン o-アニシジン | 2-Methoxyaniline ; o-Anisidine | C7H9NO | 90-04-0 |
| 2-ナフチルアミン | 2-naphthylamine | C10H9N | 91-59-8 |
| 3,3'-ジクロロベンジジン | 3,3'-dichlorobenzidine | C12H10Cl2N2 | 91-94-1 |
| ビフェニル-4-イルアミン 4-アミノビフェニル | Biphenyl-4-ylamine ; 4-aminobiphenyl | C12H11N | 92-67-1 |
| ベンジジン | Benzidine | C12H12N2 | 92-87-5 |
| o-トルイジン | o-toluidine | C7H9N | 95-53-4 |
| o-塩化トルイジン | 4-chloro-o-toluidine | C7H8ClN | 95-69-2 |
| 2,4-ジアミノトルエン | 4-methyl-m-phenylenediamine(toluene- 2,4-diamine) | C7H10N2 | 95-80-7 |
| o-アミノアゾトルエン | o-aminoazotoluene | C14H15N3 | 97-56-3 |
| 5-ニトロ-o-トルイジン | 5-nitro-o-toluidine | C7H8N2O2 | 99-55-8 |
| 2,2'-ジクロロ-4,4'-メチレンジ アニリン | 2,2'-dichloro-4,4'-methylenedianiline | C13H12Cl2N2 | 101-14-4 |
| 4,4'-ジアミノジフェニルメタン | 4,4'-diaminodiphenylmethane(MDA); | C13H14N2 | 101-77-9 |
| 4,4'-オキシジアニリン及びその 塩 | 4,4'-oxydianiline and its salts | C12H12N2O | 101-80-4 |
| p-クロロアニリン | p-chloroaniline | C6H6ClN | 106-47-8 |
| 3,3'-ジメトキシベンジジン | 3,3'-dimethoxybenzidine | C14H16N2O2 | 119-90-4 |
| 3,3'-ジメチルベンジジン | 3,3'-dimethylbenzidine | C14H16N2 | 119-93-7 |
| 6-メトキシ-m-トルイジン | 6-methoxy-m-toluidine | C8H11NO | 120-71-8 |
| 2,4,5-トリメチルアニリン | 2,4,5-trimethylaniline | C9H13N | 137-17-7 |
| 4,4'-ジアミノジフェニルスルフ イド | 4,4'-thiodianiline | C12H12N2S | 139-65-1 |
| 2,4-ジアミノアニソール | 2,4-diaminoanisole | C7H10N2O | 615-05-4 |
| 4,4'-メチレンビス(o-トルイジ ン) | 4,4'-methylenedi-o-toluidine | C15H18N2 | 838-88-0 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 繊維、印刷インキ | | 染顔料 | |

表 2-I-23 オゾン層破壊物質

| | | | | |
|-------|--|--------|--------------|----|
| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1: モントリオール議定書、米国 1990 年大気浄化法第 611 条、(EC)No 2037/2000、(EC)No 1005/2009、オゾン層保護法 | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | |
|---|---|---|--------------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN |
| ・附属書 A グループ I : CFC | | | |
| トリクロロフルオロメタン ; CFC-11 | Trichlorofluoromethane ; CFC-11 | CFCl ₃ | 75-69-4 |
| ジクロロジフルオロメタン ; CFC-12 | Dichlorodifluoromethane ; CFC-12 | CF ₂ Cl ₂ | 75-71-8 |
| トリクロロトリフルオロエタン ; 1,1,2 トリクロロ-1,2,2 トリフルオロエタン ; CFC-113 | Trichlorofluoroethane ; 1,1,2 Trichloro-1,2,2 trifluoroethane ; CFC-113 | C ₂ F ₃ Cl ₃ | 354-58-5 76-13-1 |
| ジクロロテトラフルオロエタン ; CFC-114 | Dichlorotetrafluoroethane ; CFC-114 | C ₂ F ₄ Cl ₂ | 1320-37-2 76-14-2 |
| モノクロロペンタフルオロエタン ; CFC-115 | Monochloropentafluoroethane ; CFC-115 | C ₂ F ₅ Cl | 76-15-3 |
| ・附属書 A グループ II : ハロン | | | |
| ブロモクロロジフルオロメタン ; ハロン-1211 | Bromochlorodifluoromethane ; Halon 1211 | CF ₂ BrCl | 353-59-3 |
| ブロモトリフルオロメタン ; ハロン-1301 | Bromotrifluoromethane ; Halon 1301 | CF ₃ Br | 75-63-8 |
| ジブロモテトラフルオロエタン ; ハロン-2402 | Dibromotetrafluoroethane ; Halon 2402 | C ₂ F ₄ Br ₂ | 124-73-2 |
| ・附属書 B グループ I : その他の CFC | | | |
| 塩化フッ化メタン ; CFC-13 | Chlorotrifluoromethane ; CFC-13 | CF ₃ Cl | 75-72-9 |
| ペンタクロロフルオロエタン ; CFC-111 | Pentachlorofluoroethane ; CFC-111 | C ₂ FCl ₅ | 354-56-3 |
| テトラクロロジフルオロエタン ; CFC-112 | Tetrachlorodifluoroethane ; CFC-112 | C ₂ F ₂ Cl ₄ | 28605-74-5 76-12-0 |
| 1,1,1,2-テトラクロロ-2,2-ジフルオロエタン ; CFC-112a | 1,1,1,2-Tetrachloro-2,2-difluoroethane ; CFC-112a | C ₂ F ₂ Cl ₄ | 76-11-9 |
| ヘプタクロロフルオロプロパン ; CFC-211 | Heptachlorofluoropropane ; CFC-211 | C ₃ FCl ₇ | 135401-87-5 422-78-6 |
| 1,1,1,2,3,3,3-ヘプタクロロ-2-フルオロプロパン ; CFC-211ba | 1,1,1,2,3,3,3-Heptachloro-2-fluoropropane ; CFC-211ba | C ₃ Cl ₇ F | 422-81-1 |
| ヘキサクロロジフルオロプロパン ; CFC-212 | Hexachlorodifluoropropane ; 1,1,1,3,3,3-Hexachloro-2,2-difluoropropane ; CFC-212 | C ₃ F ₂ Cl ₆ | 3182-26-1 |
| ペンタクロロトリフルオロプロパン ; CFC-213 | Pentachlorotrifluoropropane ; CFC-213 | C ₃ F ₃ Cl ₅ | 134237-31-3 2354-06-5 |
| テトラクロロテトラフルオロプロパン ; CFC-214 | Tetrachlorotetrafluoropropane ; CFC-214 | C ₃ F ₄ Cl ₄ | 29255-31-0 |
| 1,1,1,3-テトラクロロテトラフルオロプロパン | 1,1,1,3-Tetrachlorotetrafluoropropane | C ₃ Cl ₄ F ₄ | 2268-46-4 |
| トリクロロペンタフルオロプロパン ; CFC-215 | Trichloropentafluoropropane ; 1,2,2-trichloropentafluoropropane ; CFC-215 | C ₃ F ₅ Cl ₃ | 1599-41-3 |

| | | | |
|------------------------------------|--|-----------|------------------------|
| 1,2,3-トリクロロペンタフルオロプロパン ; CFC-215ba | 1,2,3-trichloropentafluoropropane ; CFC-215ba | C3Cl3F5 | 76-17-5 |
| 1,1,2-トリクロロペンタフルオロプロパン ; CFC-215bb | 1,1,2-trichloropentafluoropropane ; CFC-215bb | C3HCl3F4 | 812-30-6 |
| 1,1,3-トリクロロペンタフルオロプロパン ; CFC-215ca | 1,1,3-trichloropentafluoropropane ; CFC-215ca | C3Cl3F5 | 1652-81-9 |
| 1,1,1-トリクロロペンタフルオロプロパン ; CFC-215cb | 1,1,1-trichloropentafluoropropane ; CFC-215cb | C3Cl3F5 | 4259-43-2 |
| ジクロロヘキサフルオロプロパン ; CFC-216 | Dichlorohexafluoropropane ; 1,2-Dichloro-1,1,2,3,3,3-hexafluoropropane ; CFC-216 | C3F6Cl2 | 661-97-2 |
| モノクロロヘプタフルオロプロパン ; CFC-217 | Monochloroheptafluoropropane ; CFC-217 | C3F7Cl | 422-86-6 |
| ・附属書 B グループ II : 四塩化炭素 | | | |
| 四塩化炭素(テトラクロロメタン) | Carbon tetrachloride | CCl4 | 56-23-5 |
| ・附属書 B グループ III : 1,1,1-トリクロロエタン | | | |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 1,1,1-trichloroethane | C2H3Cl3 | 71-55-6 |
| ・附属書 C グループ II : HBFC | | | |
| ジブロモフルオロメタン | Dibromofluoromethane | CH2FBr | 1868-53-7 |
| ブロモジフルオロメタン及び異性体(HBFC類) | Bromodifluoromethane and isomers (HBFCs) | CHF2Br | 1511-62-2 |
| ブロモフルオロメタン | Bromofluoromethane | CH2FBr | 373-52-4 |
| テトラブロモフルオロエタン | Tetrabromofluoroethane | C2HFBr4 | 306-80-9 |
| トリブロモジフルオロエタン | Tribromodifluoroethane | C2HF2Br3 | - |
| ジブロモトリフルオロエタン | Dibromotrifluoroethane ; 1,2-Dibromo-1,1,2-trifluoroethane | C2HF3Br2 | 354-04-1 |
| ブロモテトラフルオロエタン | Bromotetrafluoroethane | C2HF4Br | 124-72-1 |
| トリブロモフルオロエタン | Tribromofluoroethane | C2H2FBr3 | - |
| ジブロモジフルオロエタン | Dibromodifluoroethane | C2H2F2Br2 | 75-82-1 |
| ブロモトリフルオロエタン | Bromotrifluoroethane | C2H2F3Br | 421-06-7 |
| ジブロモフルオロエタン | Dibromofluoroethane | C2H3FBr2 | 358-97-4 |
| ブロモジフルオロエタン | Bromodifluoroethane | C2H3F2Br | 420-47-3 |
| 2-ブロモ-1,1-ジフルオロエタン | 2-Bromo-1,1-difluoroethane | C2H3F2Br | 359-07-9 |
| ブロモフルオロエタン | Bromofluoroethane | C2H4FBr | 762-49-2 |
| ヘキサブロモフルオロプロパン | Hexabromofluoropropane | C3HFBr6 | - |
| ペンタブロモジフルオロプロパン | Pentabromodifluoropropane | C3HF2Br5 | - |
| テトラブロモトリフルオロプロパン | Tetrabromotrifluoropropane | C3HF3Br4 | - |
| トリブロモテトラフルオロプロパン | Tribromotetrafluoropropane | C3HF4Br3 | 666-48-8 |
| ジブロモペンタフルオロプロパン | Dibromopentafluoropropane | C3HF5Br2 | 431-78-7 |
| ブロモヘキサフルオロプロパン | Bromohexafluoropropane | C3HF6Br | 2252-79-1 2252-78-0 |
| ペンタブロモフルオロプロパン | Pentabromofluoropropane | C3H2FBr5 | - |
| テトラブロモジフルオロプロパン | Tetrabromodifluoropropane | C3H2F2Br4 | 148875-98-3 |
| トリブロモトリフルオロプロパン | Tribromotrifluoropropane | C3H2F3Br3 | - |
| ジブロモテトラフルオロプロパン | Dibromotetrafluoropropane | C3H2F4Br2 | - |
| ブロモペンタフルオロプロパン | Bromopentafluoropropane | C3H2F5Br | 460-88-8 |

| | | | |
|--------------------------------------|---|-----------|------------------------|
| テトラブロモフルオロプロパン | Tetrabromofluoropropane | C3H3FBr4 | 148875-95-0 |
| トリブロモジフルオロプロパン | Tribromodifluoropropane | C3H3F2Br3 | 70192-80-2 |
| ジブロモトリフルオロプロパン | Dibromotrifluoropropane | C3H3F3Br2 | 70192-83-5 431-21-0 |
| ブロモテトラフルオロプロパン | Bromotetrafluoropropane | C3H3F4Br | 679-84-5 |
| トリブロモフルオロプロパン | Tribromofluoropropane | C3H4FBr3 | 75372-14-4 |
| ジブロモジフルオロプロパン | Dibromodifluoropropane | C3H4F2Br2 | 460-25-3 |
| ブロモトリフルオロプロパン | Bromotrifluoropropane | C3H4F3Br | 421-46-5 |
| ジブロモフルオロプロパン | Dibromofluoropropane | C3H5FBr2 | 51584-26-0 |
| ブロモジフルオロプロパン | Bromodifluoropropane | C3H5F2Br | - |
| ブロモフルオロプロパン | Bromofluoropropane | C3H6FBr | 1871-72-3 |
| 1-ブロモ-3-フルオロプロパン | 1-Bromo-3-fluoropropane | C3H6FBr | 352-91-0 |
| ・附属書 C グループ III : ブロモクロロメタン | | | |
| ブロモクロロメタン | Bromochloromethane | CH2BrCl | 74-97-5 |
| ・附属書 E グループ I : ブロモメタン | | | |
| ブロモメタン(臭化メチル) | Bromomethane (Methyl Bromide) | CH3Br | 74-83-9 |
| ・附属書 C グループ I : HCFC | | | |
| ジクロロフルオロメタン ; HCFC-21 | Dichlorofluoromethane ; HCFC-21 | CHFC12 | 75-43-4 |
| クロロジフルオロメタン ; HCFC-22 | Chlorodifluoromethane ; HCFC-22 | CHF2Cl | 75-45-6 |
| クロロフルオロメタン ; HCFC-31 | Chlorofluoromethane ; HCFC-31 | CH2FC1 | 593-70-4 |
| テトラクロロフルオロエタン ; HCFC-121 | Tetrachlorofluoroethane ; HCFC-121 | C2HFCl4 | 134237-32-4 |
| 1,1,1,2-テトラクロロ-2-フルオロエタン ; HCFC-121a | 1,1,1,2-tetrachloro-2-fluoroethane ; HCFC 121a | C2HC14F | 354-11-0 |
| 1,1,2,2-テトラクロロ-1-フルオロエタン | 1,1,2,2-tetracloro-1-fluoroethane | C2HC14F | 354-14-3 |
| トリクロロジフルオロエタン ; HCFC-122 | Trichlorodifluoroethane ; HCFC-122 | C2HF2Cl3 | 41834-16-6 |
| 1,2,2-トリクロロ-1,1-ジフルオロエタン ; HCFC-122 | 1,2,2-trichloro-1,1-difluoroethane ; HCFC-122 | C2HC13F2 | 354-21-2 |
| 1,1,2-トリクロロ-1,2-ジフルオロエタン ; HCFC-122a | Ethane, 1,2-difluoro-1,1,2-trichloro- ; HCFC-122a | C2HF2Cl3 | 354-15-4 |
| 1,1,1-トリクロロ-2,2-ジフルオロエタン ; HCFC-122b | 1,1,1-trichloro-2,2-difluoroethane ; HCFC-122b | C2HF2Cl3 | 354-12-1 |
| ジクロロトリフルオロエタン ; HCFC-123 | Dichlorotrifluoroethane ; HCFC-123 | C2HF3Cl2 | 34077-87-7 |
| 2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン ; HCFC-123 | 2,2-dichloro1,1,1-fluoroethane ; HCFC-123 | C2HC12F3 | 306-83-2 |
| ジクロロ-1,1,2-トリフルオロエタン | Dichloro-1,1,2-trifluoroethane | C2HC12F3 | 90454-18-5 |
| 1,2-ジクロロ-1,1,2-トリフルオロエタン ; HCFC-123a | 1,2-dichloro-1,1,2-trifluoroethane ; HCFC-123a | C2HC12F3 | 354-23-4 |
| 1,1-ジクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン ; HCFC-123b | 1,1-dichloro-1,2,2-trifluoroethane ; HCFC-123b | C2HC12F3 | 812-04-4 |
| その他のジクロロトリフルオロエタン | Other dichlorotrifluoroethane | - | - |
| 2-クロロ-1,1,1,2-テトラフルオロエタン ; HCFC-124 | 2-chloro-1,1,1,2-tetrafluoroethane ; HCFC-124 | C2HF4Cl | 2837-89-0 |
| クロロテトラフルオロエタン ; HCFC-124 | Chlorotetrafluoroethane ; HCFC-124 | CHFC1CF3 | 63938-10-3 |

| | | | |
|---|---|-----------|---------------------------|
| 1-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロエタン ; HCFC-124a | 1-chloro-1,1,2,2-tetrafluoroethane ; HCFC 124a | C2HClF4 | 354-25-6 |
| その他のクロロテトラフルオロエタン | Other chlorotetrafluoroethane | - | - |
| トリクロロフルオロエタン ; HCFC-131 | Trichlorofluoroethane ; HCFC-131 | C2H2FC13 | 134237-34-6 27154-33-2 |
| 1-フルオロ-1,2,2-トリクロロエタン ; HCFC-131 | 1-Fluoro-1,2,2-trichloroethane ; HCFC131 | C2H2Cl3F | 359-28-4 |
| 1,1,2-トリクロロ-1-フルオロエタン ; HCFC-131a | 1,1,2-trichloro-1-fluoroethane ; HCFC131a | C2H2Cl3F | 811-95-0 |
| 1,1,1-トリクロロ-2-フルオロエタン ; HCFC-131b | Ethane, 1,1,1-trichloro-2-fluoro- ; HCFC131b | C2H2Cl3F | 2366-36-1 |
| ジクロロジフルオロエタン ; HCFC-132 | Dichlorodifluoroethane ; HCFC-132 | C2H2F2Cl2 | 25915-78-0 |
| 1,2-ジクロロ-1,1-ジフルオロエタン ; HCFC-132b | 1,2-dichloro-1,1-difluoroethane ; HCFC 132b | C2H2Cl2F2 | 1649-08-7 |
| 1,1-ジクロロ-1,2-ジフルオロエタン ; HCFC-132c | 1,1-dichloro-1,2-difluoroethane ; HCFC 132c | C2H2Cl2F2 | 1842-05-3 |
| 1,2-ジクロロ-1,2-ジフルオロエタン | 1,2-dichloro-1,2-difluoroethane | C2H2Cl2F2 | 431-06-1 |
| クロロトリフルオロエタン ; 1-クロロ-1,2,2-トリフルオロエタン ; HCFC-133 | Chlorotrifluoroethane ; 1-chloro-1,2,2-trifluoroethane ; HCFC 133 | C2H2F3Cl | 1330-45-6 431-07-2 |
| 2-クロロ-1,1,1-トリフルオロエタン ; HCFC-133a | 2-chloro-1,1,1-trifluoroethane ; HCFC-133a | C2H2F3Cl | 75-88-7 |
| 1-クロロ-1,1,2-トリフルオロエタン ; HCFC-133b | 1-chloro-1,1,2-trifluoroethane ; HCFC-133b | C2H2F3Cl | 421-04-5 |
| ジクロロフルオロエタン ; HCFC-141 | Dichlorofluoroethane ; HCFC-141 | C2H3FC12 | 25167-88-8 |
| 1,2-ジクロロ-1-フルオロエタン ; HCFC-141 | 1,2-dichloro-1-fluoroethane ; HCFC-141 | C2H3FC12 | 430-57-9 |
| 1,1-ジクロロ-2-フルオロエタン ; HCFC-141a | 1,1-dichloro-2-fluoroethane ; HCFC-141a | C2H3FC12 | 430-53-5 |
| 1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン ; HCFC-141b | 1,1-dichloro-1-fluoroethane ; HCFC-141b | CH3CFCl2 | 1717-00-6 |
| その他のジクロロフルオロエタン | Other dichlorofluoroethane | - | - |
| クロロジフルオロエタン ; HCFC-142 | ChlorodiFluoroethane ; HCFC-142 | C2H3F2Cl | 25497-29-4 |
| 2-クロロ-1,1-ジフルオロエタン ; HCFC-142 | 2-Chloro-1,1-difluoroethane ; HCFC-142 | CH3CF2Cl | 338-65-8 |
| 1-クロロ-1,1-ジフルオロエタン ; HCFC-142b | 1-chloro-1,1-difluoroethane ; HCFC-142b | CH3CF2Cl | 75-68-3 |
| 1-クロロ-1,2-ジフルオロエタン ; HCFC-142a | 1-Chloro-1,2-difluoroethane ; HCFC-142a | CH3CF2Cl | 338-64-7 |
| その他のクロロジフルオロエタン | Other chlorodifluoroethane | - | - |
| クロロフルオロエタン ; HCFC-151 | chlorofluoroethane ; HCFC-151 | C2H4FC1 | 110587-14-9 |
| 1-クロロ-2-フルオロエタン ; HCFC-151 | 1-chloro-2-fluoroethane ; HCFC-151 | C2H4FC1 | 762-50-5 |
| 1-クロロ-1-フルオロエタン ; HCFC-151 | 1-chloro-1-fluoroethane ; HCFC-151 | C2H4FC1 | 1615-75-4 |
| ヘキサクロロフルオロプロパン ; HCFC-221 | Hexachlorofluoropropane ; HCFC-221 | C3HFCl6 | 134237-35-7 29470-94-8 |
| 1,1,1,2,2,3-ヘキサクロロ-1-フルオロ | 1,1,1,2,2,3-Hexachloro-1-fluoropropane ; | C3HFCl6 | 422-26-4 |

| | | | |
|--|--|-----------------|-------------|
| プロパン ; HCFC-221ab | HCFC-221ab | | |
| ペンタクロロジフルオロプロパン ; HCFC-222 | Pentachlorodifluoropropane ; HCFC-222 | C3HF2Cl5 | 134237-36-8 |
| 1,1,1,3,3,-ペンタクロロ-2,2-ジフルオロプロパン ; HCFC-222ca | 1,1,1,3,3-Pentachloro-2,2-difluoropropane ; HCFC-222ca | C3HF2Cl5 | 422-49-1 |
| 1,2,2,3,3-ペンタクロロ-1,1-ジフルオロプロパン ; HCFC-222aa | 1,2,2,3,3-Pentachloro-1,1-difluoropropane ; HCFC-222aa | C3HF2Cl5 | 422-30-0 |
| テトラクロロトリフルオロプロパン ; HCFC-223 | Tetrachlorotrifluoropropane ; HCFC-223 | C3HF3Cl4 | 134237-37-9 |
| 1,1,3,3-テトラクロロ-1,2,2-トリフルオロプロパン | 1,1,3,3-Tetrachloro-1,2,2-trifluoropropane | C3HF3Cl4 | 422-52-6 |
| 1,1,1,3-テトラクロロ-2,2,3-トリフルオロプロパン | 1,1,1,3-Tetrachloro-2,2,3-trifluoropropane | C3HF3Cl4 | 422-50-4 |
| トリクロロテトラフルオロプロパン ; HCFC-224 | Trichlorotetrafluoropropane ; HCFC-224 | C2HF4Cl3 | 134237-38-0 |
| 1,3,3-トリクロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン ; HCFC-224 | 1,3,3-Trichloro-1,1,2,2-tetrafluoropropane ; HCFC-224 | C2HF4Cl3 | 422-54-8 |
| 1,1,3-トリクロロ-1,2,2,3-テトラフルオロプロパン | 1,1,3-Trichloro-1,2,2,3-tetrafluoropropane | C2HF4Cl3 | 422-53-7 |
| 1,1,1-トリクロロ-2,2,3,3-テトラフルオロプロパン | 1,1,1-Trichloro-2,2,3,3-tetrafluoropropane | C3HF4Cl3 | 422-51-5 |
| ジクロロペンタフルオロプロパン ; HCFC-225 | Dichloropentafluoropropane ; HCFC-225 | C3HF5Cl2 | 127564-92-5 |
| 2,2-ジクロロ-1,1,1,3,3,-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225aa | 2,2-Dichloro-1,1,1,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225aa | C3HF5Cl2 | 128903-21-9 |
| 2,3-ジクロロ-1,1,1,2,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225ba | 2,3-dichloro-1,1,1,2,3-pentafluoropropane ; HCFC-225ba | C3HF5Cl2 | 422-48-0 |
| 1,2-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225bb | 1,2-dichloro-1,1,2,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225bb | C3HF5Cl2 | 422-44-6 |
| 3,3-ジクロロ-1,1,1,2,2-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225ca | 3,3-dichloro-1,1,1,2,2-pentafluoropropane ; HCFC-225ca | CF3CF2C HCl2 | 422-56-0 |
| 1,3-ジクロロ-1,2,2,3,3,-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225cb | 1,3-dichloro-1,1,2,2,3-pentafluoropropane ; HCFC-225cb | C3HC12F5 | 507-55-1 |
| 1,1-ジクロロ-1,2,2,3,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225cc | 1,1-dichloro-1,2,2,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225cc | C3HC12F5 | 13474-88-9 |
| 1,2-ジクロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225da | 1,2-dichloro-1,1,3,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225da | C3HC12F5 | 431-86-7 |
| 1,3-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225ea | 1,3-dichloro-1,1,2,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225ea | C3HC12F5 | 136013-79-1 |
| 1,1-ジクロロ-1,2,3,3,3-ペンタフルオロプロパン ; HCFC-225eb | 1,1-dichloro-1,2,3,3,3-pentafluoropropane ; HCFC-225eb | C3HC12F5 | 111512-56-2 |
| その他のジクロロペンタフルオロプロパン | Other dichloropentafluoropropane | - | - |
| クロロヘキサフルオロプロパン ; HCFC-226 | Chlorohexafluoropropane ; HCFC-226 | C3HF6Cl | 134308-72-8 |
| 2-クロロ-1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン ; HCFC-226da | 2-Chloro-1,1,1,3,3,3-hexafluoropropane ; HCFC-226da | C3HF6Cl | 431-87-8 |
| ペンタクロロフルオロプロパン ; HCFC-231 | Pentachlorofluoropropane ; HCFC-231 | C3H2FC15 | 134190-48-0 |

| | | | |
|-------------------------------------|---|-----------|-------------|
| 1,1,1,2,3-ペンタクロロ-2-フルオロプロパン | 1,1,1,2,3-Pentachloro-2-fluoropropane | C3H2FC15 | 421-94-3 |
| テトラクロロジフルオロプロパン ; HCFC-232 | Tetrachlorodifluoropropane ; HCFC-232 | C3H2F2Cl4 | 134237-39-1 |
| 1,1,1,3-テトラクロロ-3,3-ジフルオロプロパン | 1,1,1,3-Tetrachloro-3,3-difluoropropane | C3H2F2Cl4 | 460-89-9 |
| トリクロロトリフルオロプロパン ; HCFC-233 | Trichlorotrifluoropropane ; HCFC-233 | C3H2F3Cl3 | 134237-40-4 |
| 1,1,1-トリクロロ-3,3,3-トリフルオロプロパン | 1,1,1-trichloro-3,3,3-trifluoropropane | C3H2F3Cl3 | 7125-83-9 |
| ジクロロテトラフルオロプロパン ; HCFC-234 | Dichlorotetrafluoropropane ; HCFC-234 | C3H2F4Cl2 | 127564-83-4 |
| 1,2-ジクロロ-1,2,3,3-テトラフルオロプロパン | 1,2-Dichloro-1,2,3,3-tetrafluoropropane | C3H2F4Cl2 | 425-94-5 |
| クロロペンタフルオロプロパン ; HCFC-235 | Chloropentafluoropropane ; HCFC-235 | C3H2F5Cl | 134237-41-5 |
| 1-クロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン | 1-chloro-1,1,3,3,3-pentafluoropropane | C3H2F5Cl | 460-92-4 |
| テトラクロロフルオロプロパン ; HCFC-241 | Tetrachlorofluoropropane ; HCFC-241 | C3H3FC14 | 134190-49-1 |
| 1,1,2,3-テトラクロロ-1-フルオロプロパン | 1,1,2,3-Tetrachloro-1-fluoropropane | C3H3FC14 | 666-27-3 |
| トリクロロジフルオロプロパン ; HCFC-242 | Trichlorodifluoropropane ; HCFC-242 | C3H3F2Cl3 | 134237-42-6 |
| 1,3,3-トリクロロ-1,1-ジフルオロプロパン | 1,3,3-Trichloro-1,1-difluoropropane | C3H3F2Cl3 | 460-63-9 |
| ジクロロトリフルオロプロパン ; HCFC-243 | Dichlorotrifluoropropane ; HCFC-243 | C3H3F3Cl2 | 134237-43-7 |
| 1,1-ジクロロ-1,2,2-トリフルオロプロパン | 1,1-dichloro-1,2,2-trifluoropropane | C3H3F3Cl2 | 7125-99-7 |
| 2,3-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン | 2,3-dichloro-1,1,1-trifluoropropane | C3H3F3Cl2 | 338-75-0 |
| 3,3-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン | 3,3-Dichloro-1,1,1-trifluoropropane | C3H3F3Cl2 | 460-69-5 |
| クロロテトラフルオロプロパン ; HCFC-244 | Chlorotetrafluoropropane ; HCFC-244 | C3H3F4Cl | 134190-50-4 |
| 3-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン | 3-chloro-1,1,2,2-tetrafluoropropane | C3H3F4Cl | 679-85-6 |
| 1-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン | 1-chloro-1,1,2,2-tetrafluoropropane | C3H3F4Cl | 421-75-0 |
| トリクロロフルオロプロパン ; HCFC-251 | Trichlorofluoropropane ; HCFC-251 | C3H4FC13 | 134190-51-5 |
| 1,1,3-トリクロロ-1-フルオロプロパン | 1,1,3-trichloro-1-fluoropropane | C3H4FC13 | 818-99-5 |
| 1,1,2-トリクロロ-1-フルオロプロパン ; HCFC-251dc | 1,1,2-trichloro-1-fluoropropane ; HCFC-251dc | C3H4FC13 | 421-41-0 |
| ジクロロジフルオロプロパン ; HCFC-252 | Dichlorodifluoropropane ; HCFC-252 | C3H4F2Cl2 | 134190-52-6 |
| 1,3-ジクロロ-1,1-ジフルオロプロパン ; HCFC-252fb | 1,3-Dichloro-1,1-difluoropropane ; HCFC-252fb | C3H4F2Cl2 | 819-00-1 |

| | | | |
|------------------------------------|---|----------|-------------|
| クロロトリフルオロプロパン ; HCFC-253 | Chlorotrifluoropropane ; HCFC-253 | C3H4F3Cl | 134237-44-8 |
| 3-クロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン ; HCFC253fb | 3-chloro-1,1,1-trifluoropropane ; HCFC-253fb | C3H4F3Cl | 460-35-5 |
| ジクロロフルオロプロパン ; HCFC-261 | Dichlorofluoropropane ; HCFC-261 | C3H5FC12 | 134237-45-9 |
| 1,1-ジクロロ-1-フルオロプロパン | 1,1-dichloro-1-fluoropropane | C3H5FC12 | 7799-56-6 |
| 1,2-ジクロロ-2-フルオロプロパン ; HCFC-261b | 1,2-dichloro-2-fluoropropane ; HCFC-261b | C3H5FC12 | 420-97-3 |
| クロロジフルオロプロパン ; HCFC-262 | Chlorodifluoropropane ; HCFC-262 | C3H5F2Cl | 134190-53-7 |
| 1-クロロ-2,2-ジフルオロプロパン | 1-chloro-2,2-difluoropropane | C3H5F2Cl | 420-99-5 |
| 2-クロロ-1,3-ジフルオロプロパン | 2-chloro-1,3-difluoropropane | C3H5F2Cl | 102738-79-4 |
| 1-クロロ-1,1-ジフルオロプロパン ; HCFC-262fc | 1-chloro-1,1-difluoropropane ; HCFC-262fc | C3H5F2Cl | 421-02-3 |
| クロロフルオロプロパン ; HCFC-271 | Chlorofluoropropane ; HCFC-271 | C3H6FC1 | 134190-54-8 |
| 2-クロロ-2-フルオロプロパン | 2-chloro-2-fluoropropane | C3H6FC1 | 420-44-0 |
| 1-クロロ-1-フルオロプロパン | 1-chloro-1-fluoropropane | - | 430-55-7 |
| ・その他 | | | |
| ジフルオロジブロモメタン | Difluorodibromomethane | CBr2 F2 | 75-61-6 |
| 1-ブロモプロパン(臭化 n-プロピル) | 1-Bromopropane (n-propyl bromide) | C3H7Br | 106-94-5 |
| ブロモエタン(臭化エチル) | Bromoethane (ethyl bromide) | C2H5Br | 74-96-4 |
| トリフルオロイオドメタン(ヨウ化トリフルオロメチル) | Trifluoroiodomethane (trifluoromethyl iodide) | CF3I | 2314-97-8 |
| クロロメタン(塩化メチル) | Chloromethane (methyl chloride) | CH3Cl | 74-87-3 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | 用途 | | |
| コンプレッサー、発泡プラスチック、消火器 | 冷媒、発泡剤、消火剤 (ラベル規制としては製品以外の生産工程での使用も該当：洗浄剤) | | |

表 2-I-24 パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)、その塩および PFOS 関連化合物

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|----------------|---|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ 化学品 (物質、混合物) | ・ 含有しない事 | ※1 |
| | | ・ 全ての用途 | ・ PFOS とその塩は、0.025 mg / kg(0.000025wt%)以下 ・ PFOS 関連化合物は、1 mg / kg(0.0001wt%)以下 | ※2 |
| | | ・ 全ての用途 | ・ 含有しない事 | ※3 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質 ※2：EU POPs 規則 (EU)2019/1021 附属書 I ※3：カナダ環境保護法(CEPA 1999 SOR) | | | |

| 例示物質 (全ての物質を網羅したものではない) | | | | |
|--------------------------------|--|--|--------------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| パーフルオロ-1-オクタンスルホン酸カリウム(PFOS) | Perfluorooctane sulfonate potassium salt | C8F17SO2X (X=水酸基、金属塩、ハロゲン化物、アミド、及びポリマーを含むその他の誘導体) | 2795-39-3 JAMP-SN0035 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 塗料、コーティング剤、工業用洗剤、半導体製造工程、メッキ工程 | | 平滑剤、界面活性剤、消泡剤 | | |

表 2-I-25 特定ベンゾトリアゾール：2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|------------------|---|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | 下記に用いられる紫外線防止剤、紫外線吸収剤用途 ・成形したプラスチック製品、 ・化粧板、 ・印画紙 ・接着剤(動植物系のものを除く。)、パテ及び閉そく用またはシーリング用の充てん料 ・塗料及び印刷用インキ | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質 | | | |

| 規制物質 | | | | |
|---|--|---------------|-------------------|--|
| 物質名(日本語) | 規制対象物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN | |
| 特定ベンゾトリアゾール：2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール | 2-(2H-1,2,3-Benzotriazol-2-yl)-4,6-di-tert-butylphenol | C20H25N3O | 3846-71-7 | |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 成形したプラスチック製品、化粧板、印画紙、接着剤(動植物系のものを除く。)、パテ及び閉そく用またはシーリング用の充てん料、塗料及び印刷用インキ | | 紫外線防止剤、紫外線吸収剤 | | |

表 2-I-26 ホルムアルデヒド

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|-------------|--|----------|
| レベル 1 | 即時 | 家具および木質製品以外 | ・成形品から放出されるホルムアルデヒドの濃度が 0.080 mg/m ³ 以下 | ※1 ※2 |
| 適用除外 | ※2：(EU)2015/745(EU MDR)の範囲内のデバイス、(EU)2016/425(EU PPER)の範囲内の個人用保護具、(EU)No528/2012(EU BPR)の範囲内の殺生物性製品 | | | |

| | |
|----|--|
| 注記 | ※1：EU REACH 規則 附属書 XVII (EU) 2023/1464 |
|----|--|

| | | | |
|------------------------|--------------|------------|-------------------|
| 規制対象となるホルムアルデヒド | | | |
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| ホルムアルデヒド | Formaldehyde | CH2O | 50-00-0 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| パーティクルボード、MDF を用いた木工製品 | | 木材の接着剤、防腐剤 | |

表 2-I-27 ジメチルフマレート(DMF)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---------------------------|---------|---------------------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・ 全ての用途 | ・ 成形品または一部分において 0.1ppm 未満 | ※1 |
| 注記 | ※1：REACH 規則附属書 XVII(制限物質) | | | |

| | | | |
|----------------------------------|-------------------|-----------|-------------------|
| 規制物質 | | | |
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| ジメチルフマレート(DMF) | Dimethyl fumarate | C6H8O4 | 624-49-7 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 殺虫剤、リクライニング、マッサージチェアを含む電子式レザーシート | | 殺虫剤、防カビ処理 | |

表 2-I-28 フッ素系温室効果ガス(PFC,SF6,HFC)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---------------------------------|--|---------------|----|
| レベル 1 | 即時 | 1)SF6,HFC ・ 全ての用途 2)PFC ・ 以下の用途 使い捨て容器、冷媒を有する缶冷却装置、防火システムと消火器、家庭用窓、その他の窓、履物、タイヤ、一液性発泡剤 | ・ 意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：(EU)No 517/2014 フッ素化温室効果ガス規則 | | | |

| | | |
|--------------------------------|--|---------------------|
| 規制物質 | | |
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | CAS No. or JAMP No. |
| テトラフルオロメタン (4 フッ化炭素、PFC-14) | Tetrafluoromethane (Carbon tetrafluoride, PFC-14) | 75-73-0 |
| ヘキサフルオロエタン(PF C-116) | Hexafluoroethane (PFC-116) | 76-16-4 |
| オクタフルオロプロパン(PFC-218) | Octafluoropropane (PFC-218) | 76-19-7 |
| デカフルオロブタン(PFC-31-10) | Decafluorobutane (PFC-31-10) | 355-25-9 |
| ドデカフルオロペンタン(PFC-41-12) | Dodecafluoropentane (PFC-41-12) | 678-26-2 |
| テトラデカフルオロヘキサン(PFC-51-14) | Tetradecafluorohexane (PFC-51-14) | 355-42-0 |
| オクタフルオロシクロブタン(PFC-c318) | Octafluorocyclobutane (PFC-c318) | 115-25-3 |

| | | |
|--|---|---------------------------|
| 6 フッ化硫黄(SF6) | Sulfur Hexafluoride (SF6) | 2551-62-4 |
| トリフルオロメタン | Trifluoromethane | 75-46-7 |
| ジフルオロメタン | Difluoromethane | 75-10-5 |
| フルオロメタン | Methyl fluoride | 593-53-3 |
| 1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-デカフルオロペンタン (HFC-43-10mee) | Pentane, 1,1,1,2,2,3,4,5,5,5-decafluoro- (HFC-43-10mee) | 138495-42-8 |
| ペンタフルオロエタン | Ethane, pentafluoro- | 354-33-6 |
| 1,1,2,2-テトラフルオロエタン (HFC-134) | 1,1,2,2-Tetrafluoroethane (HFC-134) | 359-35-3 |
| 1,1,1,2-テトラフルオロエタン (HFC-134a) | 1,1,1,2-Tetrafluoroethane (HFC-134a) | 811-97-2 |
| 1,1-ジフルオロエタン (HFC-152a) | 1,1-Difluoroethane (HFC-152a) | 75-37-6 |
| 1,1,2-トリフルオロエタン(HFC-143) | 1,1,2-Trifluoroethane.(HFC-143) | 430-66-0 |
| 1,1,1-トリフルオロエタン | Ethane, 1,1,1-trifluoro- | 420-46-2 |
| 1,1,1,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロパン | Propane, 1,1,1,2,3,3,3-heptafluoro- | 431-89-0 |
| 1,1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン (HFC-236cb) | 1,1,1,2,2,3-hexafluoro-propane (HFC-236cb) | 677-56-5 |
| 1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン(HFC-236ea) | 1,1,1,2,3,3-Hexafluoropropane (HFC-236ea) | 431-63-0 |
| 1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン(HFC-236fa) | 1,1,1,3,3,3-Hexafluoropropane (HFC-236fa) | 690-39-1 |
| 1,1,2,2,3-ペンタフルオロプロパン(HFC-245ca) | 1,1,2,2,3-Pentafluoropropane (HFC-245ca) | 679-86-7 |
| 1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン | 1,1,1,3,3-Pentafluoropropane | 460-73-1 |
| 1,1,1,3,3-ペンタフルオロブタン | 1,1,1,3,3-Pentafluorobutane | 406-58-6 |
| 1,1,1,2,2-ペンタフルオロプロパン | 1,1,1,2,2-Pentafluoropropane | 1814-88-6 |
| 1,1,1,2,2,3,3-ヘプタフルオロプロパン | 1,1,1,2,2,3,3-Heptafluoropropane | 2252-84-8 |
| ジフルオロエタン | Difluoroethane | 25497-28-3 |
| ヘキサフルオロプロパン | Propane, hexafluoro- | 27070-61-7 |
| トリフルオロエタン | Trifluoroethane | 27987-06-0 |
| フルオロエタン | Ethyl fluoride | 353-36-6 |
| 1,2-ジフルオロエタン | 1,2-Difluoroethane | 624-72-6 |
| 1,1-ジフルオロエチレン | Vinylidene fluoride | 75-38-7 |
| ハイドロフルオロカーボン(HFC)類 | Hydrofluorocarbons (HFC's) | SN0062 |
| 主な用途等 | | |
| 部位 | | 用途 |
| タイヤ、窓、消火器、靴、使い捨て容器、エアゾール | | 冷媒、吹き付け剤、消火剤、洗浄剤、絶縁材、苛性ガス |

表 2-I-29 フタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIBP)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--------|---|-----------------------|----|
| レベル1 | 即時 | ・ DEHP,BBP, DBP, DIBP を含有する物質、混合物 | ・ 意図的に含有しないこと | ※1 |
| | | ・ DEHP,BBP,DBP,DIBP について RoHS(2011/65/EU)指令附属書 I のカテゴリ 1~11 に含まれる機器 | ・ 均質物質において 1000ppm 以下 | ※2 |

| | | | |
|------|---|--|----|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ DEHP, BBP, DBP, DIBP を含有する可塑化された材料を含む成形品。可塑化された材料とは、以下のようなもの - 塩化ビニル(PVC)、塩化ポリビニリデン(PVDC)及びポリビニルアセテート(PVA)のようなその他のポリマー、ならびに、ポリオレフィンを除くその他いかなるプラスチック - ゴム、シリコンゴム及び天然ラテックスコーティングを除く、ポリウレタン及びその他いかなる発泡性のゴムまたは発泡性のプラスチック - 表面コーティング、滑り止めコーティング、仕上げ剤 (finishes)、転写シート (decals)、プリントされたデザイン、 - 接着剤、シーラント、塗料及びインク | <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質物質において 4 物質の合計が 1000ppm 未満 | ※3 |
| 適用除外 | <p>※1：欧州化学品庁へ申請し認可が得られた用途は使用可とする</p> <p>※3：以下の用途は適用除外となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ RoHS 指令(2011/65/EU)の対象となる電気電子機器 ・ 医療機器指令(93/42/EEC)、体外診断用医療機器指令(98/79/EC)、能動埋め込み型医療機器指令(90/385/EEC)の対象となる医療装置またはその部品 ・ いかなる可塑化された材料もヒトの粘膜に接触しない、またはヒトの皮膚に長時間接触しないことを条件として、産業または農業の作業場でのみ労働者に使用されるか、または屋外でのみ使用される成形品（長時間とは連続 10 分間、断続で 30 分間） ・ 研究所用の測定装置、またはその部品 | | |
| 注記 | <p>※1：REACH 規則附属書 XIV(認可物質)</p> <p>※2：RoHS 指令(2011/65/EU)附属書 II 禁止物質の追加 (EU) 2015/863</p> <p>※3：REACH 規則附属書 XVII(制限物質)</p> | | |

| 規制物質 | | | | |
|-------------------------|------------------------------------|--------------------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| フタル酸 n-ブチルベンジル(BBP) | Benzyl butyl phthalate (BBP) | C19H20O4 | 85-68-7 | - |
| フタル酸ジ-n-ブチル(DBP) | Dibutyl phthalate(DBP) | C16H22O4 | 84-74-2 | - |
| フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP) | Bis (2-ethylhexyl)phthalate (DEHP) | C24H38O4 | 117-81-7 | - |
| フタル酸ジイソブチル(DIBP) | Diisobutyl phthalate | C16H22O4 | 84-69-5 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 可塑性塩ビ成形品、ゴム、エラストマー | | プラスチック可塑剤、染料、顔料、塗料、インク、接着剤、潤滑剤 | | |

表 2-I-30 パーフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及び PFOA 関連物質及び特定の長鎖パーフルオロアルキルカルボン酸 (LCPFAC)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 対象物質及び適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|---|---|----------------|
| レベル 1 | 即時 | «PFOA とその塩» ・物質または混合物 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| | | «PFOA とその塩及び PFOA 関連物質» ・物質または混合物 ・成形品（侵襲性及び埋め込み型医療機器以外の全て）※3 | ・混合物または成形品において、塩をふくむ PFOA として 25ppb 未満、PFOA 関連物質全体で 1ppm 未満 | ※2 ※4 ※8 |
| | | «特定の LCPFAC» ・アーティクルの表面コーティング | ・意図的に含有しないこと | ※6 ※7 |
| | | «PFOA とその塩及び PFOA 関連物質» ・物質または混合物 ・成形品（侵襲性及び埋め込み型医療機器のみ）※3※5 | ・混合物または成形品において、塩をふくむ PFOA として 25ppb 未満、PFOA 関連物質全体で 1ppm 未満 | ※2 ※4 |
| 適用除外 | ※7： - 医療機器 - 2015 年以前から使用している全ての用途 - フォトマイクロリソグラフィ及びその他のプロセスで使用するための反射防止コーティング、フォトレジスト、または界面活性剤での使用、電子デバイスまたはその他の小型デバイスの半導体または同様のコンポーネントの製造等、米国 TSCA 官報記載の 13 種類の特定用途、不純物としての含有。 ※8：埋め込み型機器及び侵襲性機器以外の医療機器に存在する場合、2 ppm (0.0002wt%) 以下。 | | | |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質 ※2：EU POPs 規則の改正施行 (EU) 2021/115 ※3：医療機器、埋め込み型医療機器の定義は、医療機器指令 93/42/EEC による。 ※4：PFOA 関連物質とは構造要素のひとつとして他の炭素原子に直接付く C7F15-を持つ直鎖または分鎖パーフルオロヘプチル派生物を有する物質（その塩及びポリマーを含む）または、構造要素のひとつとして C8F17-を持つ直鎖または分鎖パーフルオロオクチル派生物を有する物質（その塩及びポリマーを含む）。 以下の関連物質は対象外 ・C8F17-X で X が F（フッ素）, Cl（塩素）, Br（臭素）である場合 ・C8F17-C(=O)OH、C8F17-C(=O)O-X'または C8F17-CF2-X'で X'がいかなる基及びその塩である場合 ※5：申請し、許可されたもののみ。 ※6：米国 TSCA 重要新規利用規則 (SNUR) 40 CFR Part 721 (Significant New Uses of Chemical Substances) § 721.9582 及び §721.10536。対象物質は PFOA 及びその塩と下表に示す特定の長鎖パーフルオロアルキルカルボン酸 (LCPFAC) | | | |

| 例示物質（全ての物質を網羅したものではない）« PFOA とその塩及び PFOA 関連物質：化審法、EU POPs 規則 » | | | | |
|--|--|----------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| パーフルオロオクタン酸 | Pentadecafluorooctanoic acid; PFOA - perfluorooctanoic acid | C8HF15O2 | 335-67-1 | |
| ペンタデカフルオロオクタン酸フルオリド | Pentadecafluorooctyl fluoride | C8F16O | 335-66-0 | - |

| | | | | |
|-----------------------|---|------------|-------------|---|
| ペンタデカフルオロオクタン酸銀(I) | Pentadecafluorooctanoic acid silver(I) salt | C8AgF15O2 | 335-93-3 | - |
| ペンタデカフルオロオクタン酸ナトリウム | Perfluorooctanoic acid sodium salt; Sodium salt of PFOA | C8F15NaO2 | 335-95-5 | |
| ペンタデカフルオロオクタン酸メチル | Methyl perfluorooctanoate | C9H3F15O2 | 376-27-2 | - |
| パーフルオロオクタン酸カリウム | Potassium salt of PFOA | C8F15KO2 | 2395-00-8 | - |
| ペンタデカフルオロオクタン酸エチル | Ethyl perfluorooctanoate | C10H5F15O2 | 3108-24-5 | - |
| ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム | Ammonium pentadecafluorooctanoate (APFO); Ammonium salt of PFOA | C8H4F15NO2 | 3825-26-1 | - |
| PFOA とその塩 | PFOA and its salts | - | JAMP-SN0036 | - |
| パーフルオロオクタン酸 (PFOA) の塩 | PFOA salts | - | JAMP-SN0102 | - |
| PFOA 関連のポリマー | PFOA-related polymer | - | JAMP-SN0103 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | 用途 | | | |
| 表面コーティング、消火剤 | 添加剤、塗料のレベリング剤、水性膜形成泡消火剤、界面活性剤 | | | |

| 規制物質 « 特定の LCPFAC : 米国 TSCA » | | |
|--|---|--------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | CAS No. or JAMP-SN |
| 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8-ヘプタデカフルオロ-8-ヨードオクタン | Perfluorooctyl iodide | 507-63-1 |
| 2-(パーフルオロオクチル)エタノール | Tetrahydroperfluoro-1-decanol | 678-39-7 |
| 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,12-ヘンエイコサフルオロドデカン-1-オール | Perfluoro-1-dodecanol | 865-86-1 |
| 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8-ヘプタデカフルオロ-10-ヨードデカン | Perfluorodecyl iodide | 2043-53-0 |
| 1-ヨード-3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,12-ヘニコサフルオロドデカン | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorododecyl iodide | 2043-54-1 |
| α-[2-(アクリロイルオキシ)エチル]-ω-フルオロパーフルオロ(ポリ(2~7)エチレン) | Perfluorodecylethyl acrylate | 17741-60-5 |
| 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-ヘプタデカフルオロデシル=アクリレート | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorodecyl acrylate | 27905-45-9 |
| 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12-ペンタコサフルオロ-14-ヨードテトラデカン | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12-Pentacosafuoro-14-iodotetradecane | 30046-31-2 |

| | | |
|--|---|--------------|
| 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,14-ペンタコサフルオロテトラデカン-1-オール | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,14-Pentacosafuorotetradecan-1-ol | 39239-77-5 |
| 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,15,15,16,16,16-ノナコサフルオロヘキサデカン-1-オール | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,15,15,16,16,16-Nonacosafluorohexadecan-1-ol | 60699-51-6 |
| 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14-ノナコサフルオロ-16-ヨードヘキサデカン | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14-Nonacosafuoro-16-iodohexadecane | 65510-55-6 |
| ナトリウム=2-メチル-2-{3-[(1,1,2,2-テトラヒドロパーフルオロアルキル(C4-C16)スルファニル)プロパナミド]プロパン-1-スルホナート | Sodium;2-methylpropane-1-sulfonate | 68187-47-3 |
| γ-ω-パーフルオロアルコール(C8-C14) | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluoroalkyl (C8-C14) alcohol | 68391-08-2 |
| チオール、C8-20、ガンマ-オメガ-パーフルオロ、アクリルアミドを含むテロマー | Thiols, C8-20, gamma-omegaperfluoro,telomers with acrylamide | 70969-47-0 |
| ケイ酸 (H4SiO4), 二ナトリウム塩, クロロトリメチルシランと3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-ヘプタデカフルオロ-1-デカノールとの反応生成物 | Silicic acid (H4SiO4), sodium salt (1:2), reaction products with chlorotrimethylsilane and 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-heptadecafluoro-1-decanol | 125476-71-3 |
| チオール、C4-20、γ-オメガ-パーフルオロ、アクリルアミドとアクリル酸のテロマー、ナトリウム塩 | Thiols, C4-20, gamma-omegaperfluoro, telomers with acrylamide and acrylic acid, sodium salts) | 1078712-88-5 |
| 1-プロパナミニウム、3-アミノ-N-(カルボキシメチル)-N,N-ジメチル、N-(2-((ガンマ-オメガ-パーフルオロ-C4-20-アルキル)チオ)アセチル)誘導体、内部塩 | 1-Propanaminium, 3-amino-N-(carboxymethyl)-N,N-dimethyl-, N-(2-((gamma-omega-perfluoro-C4-20-alkyl)thio)acetyl) derivs., inner salts | 1078715-61-3 |
| ポリフルオロアルキルベタイン (一般名) | Polyfluoroalkyl betaine (generic) | -(CBI) |
| 変性フルオロアルキルウレタン (一般名) | Modified fluoroalkyl urethane (generic) | -(CBI) |
| 過フッ素化ポリアミン (一般名) | Perfluorinated polyamine (generic) | -(CBI) |

表 2-I-31 多環芳香族炭化水素(Polycyclic-aromatic hydrocarbons PAH)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-------------------------------|---|---|----|
| レベル 1 | 即時 | ・通常または理にかなって予見可能な使用条件のもとで、ヒトの皮膚または口腔内に直接ならびに長時間または短期間で繰り返し接触するゴムまたはプラスチック構成部品 | ・成形品の構成部品中において記載の PAH のいずれかが 1mg/kg (当該構成部品の重量比 0.0001%(1ppm)未満 | ※1 |
| 適用除外 | ※1：一般大衆向け以外に供給する場合は本規制の対象外である | | | |
| 注記 | ※1：REACH 規則附属書 XVII(制限物質) | | | |

| 規制物質 | | | |
|--|--------------------------------|--------|--------------------|
| 物質名(日本語) | 規制対象物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN |
| ベンゾ(a)ピレン | Benzo[a]pyrene (BaP) | C20H12 | 50-32-8 |
| ベンゾ(e)ピレン | Benzo[e]pyrene (BeP) | C20H12 | 192-97-2 |
| ベンゾ(a)アントラセン | Benzo[a]anthracene (BaA) | C20H12 | 56-55-3 |
| クリセン | Chrysene (CHR) | C20H12 | 218-01-9 |
| ベンゾ(b)フルオランテン | Benzo[b]fluoranthene (BbFA) | C20H12 | 205-99-2 |
| ベンゾ(j)フルオランテン | Benzo[j]fluoranthene (BjFA) | C20H12 | 205-82-3 |
| ベンゾ(k)フルオランテン | Benzo[k]fluoranthene (BkFA) | C20H12 | 207-08-9 |
| ジベンズ(a,h)アントラセン | Dibenzo[a,h]anthracene (DBAhA) | C22H14 | 53-70-3 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 石油成分の燃焼により生成する副産物。また、工業成形品（精油、潤滑油、殺虫剤、接着剤及び塗料等）に揮発性の PAH が含まれている | | - | |

表 2-I-32 ペンタクロロフェノールとその塩及びエステル

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|-----------------------------|--------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質、EU POPs 規則 | | | |

| 例示物質（全ての物質を網羅したものではない） | | | | |
|--------------------------|--|--------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| ペンタクロロフェノール | Pentachlorophenol | C6Cl5OH | 87-86-5 | - |
| ペンタクロロフェノールナトリウム | Sodium pentachlorophenol | C6Cl5NaO | 131-52-2 | - |
| ペンタクロロフェノールナトリウム一水和物 | Sodium pentachlorophenol monohydrate | C6Cl5NaO · H2O | 27735-64-4 | - |
| ペンタクロロフェニルラウレート | Pentachlorophenyl laurate | C18H23Cl5O2 | 3772-94-9 | - |
| ペンタクロロアニソール | Pentachloreanisole | C7H3Cl5O | 1825-21-4 | - |
| メチル水銀ペンタクロロフェノキシド | Methyl(pentachlorophenolato)m ercury | C7H4Cl5HgO | 5902-76-1 | - |
| ペンタクロロフェノール=ナトリウム塩 | Phenol, pentachloro-, sodium salt, decahydrate | C6Cl5NaO · (H2O)10 | 27735-63-3 | - |
| カルシウム=ビス（ペンタクロロフェノラート） | Calcium bis(pentachlorophenolate) | C12CaCl10O2 | 55868-72-9 | - |
| ペンタクロロフェノール塩類及びこれを含有する製剤 | PCP-Na hydrate | C6H2Cl5NaO2 | 123333-54-0 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 木工製品、皮革製品 | | 防腐剤 | | |

表 2-I-33 リン酸トリス(イソプロピルフェニル) PIP (3:1)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|-------------------------|--------------|----|
| レベル 1 | 即時 | ・接着剤及び封止剤を除く物質 及び混合物 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| | | ・成形品 | ・意図的に含有しないこと | ※2 |
| | | ・接着剤及び封止剤 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 適用除外 | <p>« FDA 登録の医療機器 » 当該官報は以下の通り。 TSCA : CHAPTER 53—TOXIC SUBSTANCES CONTROL SUBCHAPTER I—CONTROL OF TOXIC SUBSTANCES Sec. 2602. Definitions. (2)(vi) による。 https://www.govinfo.gov/content/pkg/USCODE-2018-title15/pdf/USCODE-2018-title15-chap53.pdf</p> <p>(注) FDA 登録の医療機器は TSCA の対象外だが、オリンパスグループで適用除外該否を判断するため、納入品の含有報告は必須とする。</p> | | | |
| | <p>« TSCA PBT 規則での対象外 »</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既に最終消費者に販売済みの、規制物質、規制物質を含有する製品または成形品（中古品やチャリティでの寄付など） ・規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の廃棄(disposal) ・研究開発目的での規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の製造、処理、商業的流通及び使用 ・「国防総省の仕様要件を満たす油圧作動油」、「潤滑油及びグリース」、「自動車及び航空宇宙機のための新規部品及び交換部品」などの加工&商業的流通、リサイクル由来 PIP(3:1)を含むプラスチック、リサイクル由来 PIP(3:1)含むプラスチックを使用した製品または成形品、等。(注)オリンパスグループ製品に関連のあるもののみ抜粋。(注)上記「FDA 登録の医療機器」以外のもの。 | | | |
| 注記 | <p>※1：米国TSCA PBT規則 ※2：米国TSCA 40 CFR Part 751 [EPA-HQ-OPPT-2021-0598; FRL-6015.6-02-OCSPPI]</p> | | | |

| 規制物質 | | | |
|---------------------------------|--|-------------|-------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| リン酸トリス(イソプロピルフェニル) PIP (3:1) | Phenol, Isopropylated Phosphate (3:1) (PIP 3:1) | Unspecified | 68937-41-7 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| ポリ塩化ビニル (PVC) | | 難燃性可塑剤 | |

表 2-I-34 2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール (2,4,6-TTBP)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--------------|--------------|----|
| レベル 1 | ・即時 | ・成形品を除く全ての用途 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 適用除外 | <p>« FDA 登録の医療機器 » 当該官報は以下の通り。 TSCA : CHAPTER 53—TOXIC SUBSTANCES CONTROL SUBCHAPTER I—CONTROL OF TOXIC SUBSTANCES Sec. 2602. Definitions. (2)(vi) による。 https://www.govinfo.gov/content/pkg/USCODE-2018-title15/pdf/USCODE-2018-title15-chap53.pdf</p> <p>(注) FDA 登録の医療機器は TSCA の対象外だが、オリンパスグループで適用除外該否を判断するため、納入品の含有報告は必須とする。</p> | | | |

| | |
|----|--|
| | <p>「TSCA PBT 規則での対象外」</p> <ul style="list-style-type: none"> 既に最終消費者に販売済みの、規制物質、規制物質を含有する製品または成形品（中古品やチャリティでの寄付など） 規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の廃棄(disposal) 研究開発目的での規制物質、規制物質を含有する製品または成形品の製造、処理、商業的流通及び使用 <p>(注)上記「FDA 登録の医療機器」以外のもの。</p> |
| 注記 | ※1：化審法 第一種特定化学物質、米国 TSCA PBT 規則 |

| | | | |
|-------------------------------------|---|---------|-------------------|
| 規制物質 | | | |
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| 2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール (2,4,6-TTBP) | 2,4,6-tris(tert-butyl)phenol (2,4,6-TTBP) | C18H30O | 732-26-3 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| 潤滑油 | | 添加剤 | |

表 2-I-35 長鎖ペルフルオロカルボン酸(LC-PFCAs (C9-C21))とその塩及び LC-PFCAs 関連物質

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|--|---|----|
| レベル 1 | 即時 | <ul style="list-style-type: none"> (下記を除く) 全ての用途 半導体素子自体、または半完成・完成電気電子機器に組み込まれた半導体素子 | <ul style="list-style-type: none"> C9-C14 PFCAs(塩を含む)の場合、25ppb 未満。 1 つまたは複数の C9-C14 PFCA 関連物質の組み合わせの場合、濃度合計が 260ppb 未満。 | ※1 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> パーフルオロアルコキシ基を含むフッ素樹脂とフッ素エラストマ | <ul style="list-style-type: none"> C9-C14 PFCAs の合計濃度で 2000ppb 以下 (2024 年 2 月 25 日まで) C9-C14 PFCAs の合計濃度で 100ppb 以下 (2024 年 2 月 26 日以降) | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 侵襲性医療機器及び埋め込み型医療機器 | <ul style="list-style-type: none"> C9-C14 PFCAs(塩を含む)の場合、25ppb 未満。 1 つまたは複数の C9-C14 PFCA 関連物質の組み合わせの場合、濃度合計が 260ppb 未満。 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 全ての用途 | <ul style="list-style-type: none"> 意図的に含有しない事 | |
| レベル 2 | 2026 年 6 月 16 日 | <ul style="list-style-type: none"> 全ての用途 | <ul style="list-style-type: none"> 意図的に含有しない事 | ※2 |
| 適用除外 | <p>※1：EU REACH 規則 AnnexXVII (制限物質)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電離放射線照射または熱分解により製造された PTFE マイクロパウダー、及び PTFE マイクロパウダーを含む工業用及び業務用の混合物、及び成形品に存在する 1000ppb 以下の C9-C14 PFCAs <p>※2：ストックホルム条約 (POPs 条約) Annex A</p> <ul style="list-style-type: none"> 交換部品用に設計された半導体 (期限は耐用年数の終了もしくは 2041 年 12 月 31 日のいずれか早い方まで) | | | |
| 注記 | ※1：EU REACH 規則 AnnexXVII (制限物質) | | | |

※2：ストックホルム条約（POPs 条約）Annex A

・ストックホルム条約 Annex A への指定が発効する 2026 年 12 月 16 日までに各締約国が製品に対する法規制を新たに制定、施行するので、管理値、適用除外、納入禁止期日等は各締約国が施行する法規制に準じて対応する事。

例示物質（全ての物質を網羅したものではない）

LC-PFCAs（C9~21）のみを記載。「その塩」および「LC-PFCAs 関連物質」については下記 URL を参照

※1：EU REACH 規則 Annex XVII（C9-C14 PFCAs とその塩および C9-C14 PFCAs 関連物質）

https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/?uri=uriserv%3AOJ.L_.2021.282.01.0029.01.ENG&toc=OJ%3AL%3A2021%3A282%3ATOC

※2：ストックホルム条約（POPs 条約）Annex A（C9-C21 PFCAs とその塩および C9-C21 PFCAs 関連物質）

<https://www.pops.int/TheConvention/POPsReviewCommittee/Meetings/POPRC20/Overview/tabid/9850/ctl/Download/mid/27611/Default.aspx?id=17&ObjID=34304>

| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
|--------------------------------|-----------------------------------|-----------------------|-------------------|
| ヘプタデカフルオロノナン酸 (PFNA) | Heptadecafluorononanoic acid | C9HF17O2 | 375-95-1 |
| パーフルオロデカン酸(PFDA) | Nonadecafluorodecanoic acid | C10HF19O2 | 335-76-2 |
| パーフルオロウンデカン酸 (PFUnDA) | Henicosafluoroundecanoic acid | C11HF21O2 | 2058-94-8 |
| パーフルオロドデカン酸 (PFDoDA) | Tricosafuorododecanoic acid | C12HF23O2 | 307-55-1 |
| パーフルオロトリデカン酸 (PFTrDA) | Pentacosafuorotridecanoic acid | C13HF25O2 | 72629-94-8 |
| パーフルオロテトラデカン酸 (PFTDA, PFTeDA) | Heptacosafuorotetradecanoic acid | C14HF27O2 | 376-06-7 |
| パーフルオロペンタデカン酸 (PFPeDA) | Perfluoropentadecanoic acid | C15HF29O2 | 141074-63-7 |
| パーフルオロヘキサデカン酸 (PFHxDA) | Perfluorohexadecanoic acid | C16HF31O2 | 67905-19-5 |
| パーフルオロヘプタデカン酸 (PFHpDA) | Perfluoroheptadecanoic acid | C17HF33O2 | 57475-95-3 |
| パーフルオロオクタデカン酸 (PFODA, PFOcDA) | Perfluorooctadecanoic acid | C18HF35O2 | 16517-11-6 |
| ヘプタトリアコンタフルオロノナデカン酸(PFNDA) | Perfluorononadecanoic acid | C19HF37O2 | 133921-38-7 |
| ノナトリアコンタフルオロイコサン酸(C20 PFCA) | Nonatriacontafluoroicosanoic acid | C20HF39O2 | 68310-12-3 |
| C21 PFCA | Perfluoroheneicosanoic acid | C21HF41O2 | 2920913-30-8 |
| 主な用途等 | | | |
| 部位 | | 用途 | |
| フッ素樹脂/ゴム、コーティング剤、工業用洗剤、半導体製造工程 | | 添加剤、界面活性剤、フッ素ポリマー加工助剤 | |

表 2-I-36 パーフルオロヘキサン酸 (PFHxS) とその塩および PFHxS 関連物質

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|--|--|---|----|
| レベル 1 | ・ 即時 | 化学品 | 含有しない事 | ※1 |
| | | 化学品、成形品 | ・ PFHxS とその塩 : 25ppb 未満 ・ PFHxS 関連物質 : 1,000ppb 未満 | ※2 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属の加工に使用するエッチング剤 ・ メッキ用の表面処理剤又はその調製添加剤 ・ はつ水性能又ははつ油性能を与えるための処理をした生地 ・ はつ水性能又ははつ油性能を与えるための処理をした衣服 ・ はつ水性能又ははつ油性能を与えるための処理をした床敷物 ・ はつ水剤・はつ油剤及び繊維保護剤 ・ 半導体の製造に使用する反射防止剤 ・ 半導体の製造に使用するエッチング剤 ・ 半導体用のレジスト | 含有品を輸入しない事 | ※1 |
| 適用除外 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 化審法 第一種特定化学物質：副生物として含有する場合、BAT 報告済みであれば第一種特定化学物質として扱わない <p>https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/about/class1specified_history.html</p> | | | |
| 注記 | ※1 : 化審法 第一種特定化学物質 ※2 : (EU)2019/1021 (EU POPs 規則) 附属書 I | | | |

| 例示物質 | | | |
|--|--|---------------|-------------------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No.or JAMP-SN |
| パーフルオロヘキサン-1-スルホン酸 | Perfluorohexane-1-sulphonic acid | C6HF13O3S | 355-46-4 |
| ベンジル (トリフェニル) ホスホニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Phosphonium, triphenyl(phenylmethyl)-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C31H22F13O3PS | 1000597-52-3 |
| テトラブチルアンモニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | N,N,N-tributylbutan-1-aminium tridecafluorohexane-1-sulfonate | C22H36F13NO3S | 108427-54-9 |
| テトラエチルアンモニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | N,N,N-triethylethanaminium tridecafluorohexane-1-sulfonate | C14H20F13NO3S | 108427-55-0 |

| | | | |
|---|--|--------------------|--------------|
| ピロリジンとトリデカフルオロヘキサセン-1-スルホン酸の化合物 (1:1) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, compd. With pyrrolidine (1:1) | C4H9N.C6HF13O3S | 1187817-57-7 |
| (4-{{[4-(ジエチルアミノ)フェニル][4-(エチルアミノ)-1-ナフチル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン) (ジエチル) アンモニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Ethanaminium, N-[4-[[4-(diethylamino)phenyl][4-(ethylamino)-1-naphthalenyl]methylene]-2,5-cyclohexadien-1-ylidene]-N-ethyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C39H40F13N3O3S | 1310480-24-0 |
| (4-{{[4-(ジメチルアミノ)フェニル][4-(エチルアミノ)-1-ナフチル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン) (ジメチル) アンモニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Methanaminium, N-[4-[[4-(dimethylamino)phenyl][4-(ethylamino)-1-naphthalenyl]methylene]-2,5-cyclohexadien-1-ylidene]-N-methyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C35H32F13N3O3S | 1310480-27-3 |
| (4-{{(4-アニリノ-1-ナフチル)[4-(ジメチルアミノ)フェニル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン) (ジメチル) アンモニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Methanaminium, N-[4-[[4-(dimethylamino)phenyl][4-(phenylamino)-1-naphthalenyl]methylene]-2,5-cyclohexadien-1-ylidene]-N-methyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C39H32F13N3O3S | 1310480-28-4 |
| β-シクロデキストリンとトリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナートの化合物 (1:1) | Beta-Cyclodextrin, compd. with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid ion(1-)(1:1) | C42H70O35.C6F13O3S | 1329995-45-0 |
| γ-シクロデキストリン=モノ(1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート) | Gamma-Cyclodextrin, compd. with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid ion(1-)(1:1) | C48H80O40.C6F13O3S | 1329995-69-8 |
| トリフェニルスルホニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Sulfonium, triphenyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C24H15F13O3S2 | 144116-10-9 |
| 1-(カルボキシメチル)-4-(2-{{[4-(2,2-ジフェニルビニル)フェニル]-1,2,3,3a,4,8b-hexahydrocyclopent[b]indol-7-yl}エチン}}ヘキサヒドロシクロペンタ[b]インドール-7-イル}ビニル)キノリン-1-イウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Quinolinium, 1-(carboxymethyl)-4-[2-[4-[4-(2,2-diphenylethenyl)phenyl]-1,2,3,3a,4,8b-hexahydrocyclopent[b]indol-7-yl]ethenyl]-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C50H37F13N2O5S | 1462414-59-0 |
| ジフェニルヨードニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Iodonium, diphenyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C18H10F13IO3S | 153443-35-7 |
| テトラメチルアンモニウム=トリデカフルオロヘキサセン-1-スルホナート | Methanaminium, N,N,N-trimethyl-, salt with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid (1:1) | C10H12F13NO3S | 189274-31-5 |

| | | | |
|---|--|------------------|-------------|
| 2-メチルプロパン-2-アミンとトリデカフルオロヘキサン-1-スルホン酸の化合物(1:1) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, compd.with 2-methyl-2-propanamine (1:1) | C4H11N.C6HF13O3S | 202189-84-2 |
| ビス(4-tert-ブチルフェニル)ヨードニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Iodonium, bis[4-(1,1-dimethylethyl)phenyl]-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C26H26F13IO3S | 213740-81-9 |
| ガリウム=トリス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, gallium salt (9Cl) | C18F39GaO9S3 | 341035-71-0 |
| フェニル(ジ-p-トリル)スルホニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Sulfonium, bis(4-methylphenyl)phenyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C26H19F13O3S2 | 341548-85-4 |
| スカンジウム=トリス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, scandium(3+) salt (3:1) | C18F39O9S3Sc | 350836-93-0 |
| カリウム=1, 1, 2, 2, 3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 6-トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Potassium perfluorohexane-1-sulphonate | C6F13KO3S | 3871-99-6 |
| ネオジウム=トリス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, neodymium(3+) salt (3:1) | C18F39NdO9S3 | 41184-65-0 |
| イットリウム=トリス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, yttrium(3+) salt (3:1) | C18F39O9S3Y | 41242-12-0 |
| S, S, S', S'-テトラフェニル[スルファンジイルビス(4,1-フェニレン)]ビス(スルホニウム)=ビス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | Sulfonium, (thiodi-4,1-phenylene)bis[diphenyl]-, salt with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid (1:2) | C48H28F26O6S5 | 421555-73-9 |
| ビス(4-tert-ペンチルフェニル)ヨードニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Iodonium, bis[4-(1,1-dimethylpropyl)phenyl]-, salt with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic | C28H30F13IO3S | 421555-74-0 |
| トリス(4-tert-ブチルフェニル)スルホニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Sulfonium, tris[4-(1,1-dimethylethyl)phenyl]-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C36H39F13O3S2 | 425670-70-8 |
| リチウム=1, 1, 2, 2, 3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 6-トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, lithium salt (1:1) | C6F13LiO3S | 55120-77-9 |
| アンモニウム=トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート | Ammonium perfluorohexane-1-sulphonate | C6H4F13NO3S | 68259-08-5 |
| 亜鉛=ビス(トリデカフルオロヘキサン-1-スルホナート) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, zinc salt | C12F26O6S2Zn | 70136-72-0 |

| | | | |
|---|---|---|-------------|
| トリデカフルオロヘキササン-1-スルホン酸と2,2'-イミノジエタノールの化合物(1:1) | Tridecafluorohexanesulphonic acid, compound with 2,2'-iminodiethanol (1:1) | C6HF13O3S.C 4H11NO2 | 70225-16-0 |
| トリデカフルオロヘキササン-1-スルホン酸とトリエチルアミンの化合物(1:1) | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, compd. with N,N-diethylethanamine (1:1) | C6HF13O3S.C 6H15N | 72033-41-1 |
| ナトリウム=1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6-トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, sodium salt | C6F13NaO3S | 82382-12-5 |
| ビス(tert-ブチルフェニル)ヨードニウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | Iodonium, bis[(1,1-dimethylethyl)phenyl]-, salt with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid (1:1) (9C1) | C26H26F13IO 3S | 866621-50-3 |
| ジフェニル(p-トリル)スルホニウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | Sulfonium, (4-methylphenyl)diphenyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C25H17F13O3 S2 | 910606-39-2 |
| [4-(メタクリロイルオキシ)フェニル](ジフェニル)スルホニウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | Sulfonium, [4-[(2-methyl-1-oxo-2-propen-1-yl)oxy]phenyl]diphenyl-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C28H19F13O5 S2 | 911027-68-4 |
| 2-エチル-2-アダマンチル=メタクリレート・3-ヒドロキシ-1-アダマンチル=メタクリレート・[4-(メタクリロイルオキシ)フェニル](ジフェニル)スルホニウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート・2-オキソオキソラン-3-イル=メタクリレート重合体 | Sulfonium, [4-[(2-methyl-1-oxo-2-propenyl)oxy]phenyl]diphenyl-, salt with 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonic acid (1:1), polymer with 2-ethyltricyclo[3.3.1.1 ^{3,7}]dec-2-yl 2-methyl-2-propenoate, 3-hydroxytricyclo[3.3.1.1 ^{3,7}]dec-1-yl 2-methyl-2-propenoate and tetrahydro-2-oxo-3-furanyl 2-methyl-2-propenoate | (C16H24O2.C1 4H20O3.C28H 19F13O5S2.C8 H10O4.)x | 911027-69-5 |
| セシウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | 1-Hexanesulfonic acid, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-, cesium salt (1:1) | C6CsF13O3S | 92011-17-1 |
| 19-(4-tert-ブチルフェニル)-4a,6,7,9,10,12,13,19a-オクタヒドロジベンゾ[k,n][1,4,7,10,13]テトラオキサチアシクロペンタデシン-19-イウム=トリデカフルオロヘキササン-1-スルホナート | Dibenzo[k,n][1,4,7,10,13]tetraoxathiacycl opentadecinium, 19-[4-(1,1-dimethylethyl)phenyl]-6,7,9,10,12,13-hexahydro-, 1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluoro-1-hexanesulfonate (1:1) | C34H35F13O7 S2 | 928049-42-7 |
| パーフルオロアルカンスルホン酸カリウム塩 | Sulfonic acids,C6-12-alkane,perfluoro,potassium salts | CnF2n+1· SO3K(n=6-12) | 69391-09-3 |
| パーフルオロアルカンスルホン酸 | Sulfonic acids,C6-12-alkane,perfluoro | CnF2n+1· SO3H(n=6-12) | 93572-72-6 |
| 2-{エチル[(トリデカフルオロヘキシル)スルホニル]アミノ}エチル=アクリレート | 2-[ethyl[(tridecafluorohexyl)sulphonyl]amino]ethyl acrylate;2-Propenoic acid, 2-[ethyl[(1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,6-tridecafluorohexyl)sulfonyl]amino]ethyl ester | C13H12F13N O4S | 1893-52-3 |

| | |
|--------------------------------------|------------------------|
| 主な用途等 | |
| 部位 | 用途 |
| 水成膜泡消火薬剤、金属メッキ、織物や革製品および室内装飾品、コーティング | 潤滑、研磨、洗浄、湿気、真菌などからの保護等 |

表 2-I-37 UV-328

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|---------|--------------------------|-----------|
| レベル 1 | 即時 | ・物質、化合物 | ・含有しない事 | ※1 |
| | | ・成形品 | ・政令指定製品の輸入禁止 | ※1 |
| | | ・全ての用途 | ・含有しない事 | ※2 |
| | | ・全ての用途 | ・100 mg/kg (0,01 wt%) 以下 | ※3 |
| | | ・全ての用途 | ・意図的に含有しない事 | ※4,※5, ※6 |
| レベル 2 | 2027年2月4日 | ・全ての用途 | ・10 mg/kg (0,001 wt%) 以下 | ※3 |
| | 2029年2月4日 | ・全ての用途 | ・1 mg/kg (0,0001 wt%) 以下 | ※3 |
| 適用除外 | <p>※1：化審法 第一種特定化学物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器および医療機器に使用する物質、化合物は規制対象外である ・副生物として物質及び化合物に含有する場合、BAT 報告済みであれば第一種特定化学物質として扱わない <p>https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/about/class1specified_history.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政令指定製品：潤滑剤、樹脂に紫外線吸収能を付与する製剤の添加剤、塗料、ワニス、接着剤、テープ、シーラント充填剤 <p>※2：シンガポール 環境保護管理法 1999 年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康製品法（Health Products Act）の別表 1 に掲載されるすべての医療機器、防汚塗料、セラミックス、電気バルブ、インク、顔料、ゴムは対象外 <p>※3：EU POPs 規則</p> <p>(1) 2025年8月4日以降で新規使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偏光板のトリアセチルセルロースフィルム（TAC フィルム）：2030年8月4日まで <p>(2) 2025年8月4日より前に既に上市していた製品のスペアパーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療用以外の分析、測定、制御、監視、試験、製造及び検査のための機器内の液晶ディスプレイ：製品の耐用年数の終了または 2043年12月31日のいずれか早い方まで ・EU MDR ((EU)2017/745) に規定される機器内の液晶ディスプレイ：耐用年数が終了するまで <p>※4：オーストラリア IChEMR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器や医療機器の構成要素（化学品、成形品（スペアパーツ含む））は対象外 <p>※5：ニュージーランド 1996 年有害物質および新生物法</p> <p>(1) 2025年3月14日以降で新規使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偏光板のトリアセチルセルロースフィルム（TAC フィルム）：2030年2月25日まで <p>(2) 2025年8月4日より前に既に上市していた製品のスペアパーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療用以外の分析、測定、制御、監視、試験、製造及び検査のための機器内の液晶ディスプレイ：耐用年数の終了または 2043年12月31日のいずれか早い方まで ・医療機器の液晶ディスプレイ：製品の耐用年数が終了するまで | | | |

| | |
|----|---|
| | <p>※6：スイス ORRchem</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026年1月1日より前にスイス、EU および EFTA に通関している製品およびスペアパーツ ・偏光板用セルローストリアセテートフィルム及び当該偏光板を含む成形品：2030年2月25日まで |
| 注記 | <p>※1：日本 化審法 第1種特定化学物質</p> <p>※2：シンガポール 環境保護管理法 1999年</p> <p>※3：EU POPs 規則</p> <p>※4：オーストラリア IChEMR</p> <p>※5：ニュージーランド 1996年有害物質および新生物法</p> <p>※6：スイス ORRchem</p> |

| 例示物質（全ての物質を網羅したものではない） | | | | |
|---|---------|------------------|--------------------|--------|
| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
| UV-328 | UV-328 | C22H29N3O | 25973-55-1 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 自動車、屋外家具、建材、食品包装（非食品接触層）、木製品用のプラスチックやゴムの添加剤、印刷インク、皮革や繊維製品、化粧品 | | ベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤 | | |

表 2-I-38 中鎖塩素化パラフィン (MCCP)

| 禁止レベル | 納入禁止期日 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|-------|---|---|--|----|
| レベル 2 | 2026年6月16日 | <ul style="list-style-type: none"> ・物質、混合物 | <ul style="list-style-type: none"> ・物質または混合物中の炭素数が 14～17 の次に示すクロロアルカンの総濃度が 3wt%を超えない事 ・ C14H(30-y)Cly / y: 5 以上 ・ C15H(32-y)Cly / y: 5 以上 ・ C16H(34-y)Cly / y: 6 以上 ・ C17H(36-y)Cly / y: 6 以上 | ※1 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・成形品 | <ul style="list-style-type: none"> ・意図的に含有しない事 | ※2 |
| 適用除外 | <p>※1：ストックホルム条約（POPs 条約） Annex A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用除外の期限は発効日（2026年12月16日）から5年（期限が別途定められる場合は除く） ・PVC：医療機器に用いるワイヤおよびケーブル（期限は2036年12月31日まで） ・金属加工油：医療機器に用いる電気電子機器、非電気電子機器である医療機器 ・修理部品及び交換部品に使用されるポリマー及びゴム：医療機器に用いる電気電子機器（期限は耐用年数の終了もしくは2041年12月31日のいずれか早い方まで） | | | |
| 注記 | <p>※1：ストックホルム条約（POPs 条約）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストックホルム条約 Annex A への指定が発効する 2026年12月16日までに各締約国が製品に対する法規制を新たに制定、施行するので、管理値、適用除外、納入禁止期日等は各締約国が施行する法規制に準じて対応する事。 | | | |

| |
|---|
| <p>例示物質（全ての物質を網羅したものではない）</p> <p>MCCP の主な物質のみを記載。例示物質については EU ECHA が公開する Group members（下記 URL）を参照。</p> <p>https://echa.europa.eu/registry-of-restriction-intentions/-/dislist/details/0b0236e18682f8e1</p> |
|---|

| 物質名(日本語) | 物質名(英語) | 化学式 | CAS No. or JAMP-SN | 金属換算係数 |
|------------------------|------------------------|------------------|--------------------|--------|
| クロロアルカン(C=14~17) | Chloroalkanes(C=14-17) | - | 85535-85-9 | - |
| クロロアルカン(C=16~35) | Chloroalkanes(C=16-35) | - | 85049-26-9 | - |
| 主な用途等 | | | | |
| 部位 | | 用途 | | |
| 難燃性樹脂部材、潤滑油、切削油、塗料、接着剤 | | 難燃性樹脂原料、潤滑剤、可塑剤等 | | |

表 3 使用管理物質の管理基準

表 3-II-1 REACH 規則認可対象候補物質(SVHC)

| 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|--------|--|----|
| ・全ての用途 | ・1000ppm | ※1 |
| 注記 | ※1：REACH 規則認可対象候補物質は定期的に追加される。 欧州化学品庁(ECHA)の WEB サイトを参照すること。 (https://www.echa.europa.eu/candidate-list-table) | |

表 3-II-2 欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質

| 該当法規 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|------------------------|--|-------------|----|
| 欧州医療機器規則(EU-MDR) | 侵襲的で、人体に直接接触するもの、医薬品、体液、または気体を含むその他の物質を身体に、もしくは身体から（再）投与するもの、または医薬品、体液、または気体を含むその他の物質を輸送または保管して、身体に（再）投与するもの | ・1000ppm ※2 | ※1 |
| 欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) | 患者に直接または間接的に接触する部品、副資材 | | |
| 注記 | ※1：欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) の対象物質は現在下記(1)及び(2)である。(3)は将来的に追加される可能性がある。詳細は EU 2017/745 at Annex I, 10.4.1 (b) を参照すること。 (1)CLP 規則 付属書 VI 表 3.1 List of harmonised classification and labelling of hazardous substances のうち、発がん性・変異原性・生殖毒性物質の区分 1 A,1B の物質。表 3.1 は下記 Web サイトを参照すること。 (https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/annex-vi-to-clp) (2)REACH 規則認可対象候補物質のうち、ヒトに対する内分泌攪乱物質に該当する物質。REACH 規則認可対象候補物質は定期的に追加される。欧州化学品庁(ECHA)の WEB サイトを参照すること。 (https://www.echa.europa.eu/candidate-list-table) (3)BPR 物質 BPR Regulation (Regulation (EU) No 528/2012) (https://echa.europa.eu/guidance-documents/guidance-on-biocides-legislation) ※2：表面処理皮膜では、(皮膜中ではなく、) 成形品中の濃度を管理値としてもよい。 | | |

表 3-II-3 パーフフルオロアルキル化合物、及びポリフルオロアルキル化合物 (PFAS)

| 該当法規 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|--|--|--------------|----|
| H.P. 1113 - L.D. 1503 (米国メイン州 パーフフルオロアルキル及びポリフルオロアルキル物質の汚染を防止する法律) | パーフルオロアルキル化合物、及びポリフルオロアルキル化合物 (PFAS) を意図的に使用している製品 | ・意図的に含有しないこと | ※1 |
| 注記 | ※1 H.P. 1113 - L.D. 1503 (米国メイン州 パーフフルオロアルキル及びポリフルオロアルキル物質の汚染を防止する法律) に関する詳細はメイン州の WEB サイトを参照すること (https://www.maine.gov/dep/spills/topics/pfas/index.html) 規制対象となる PFAS については EPA の物質リストを参照のこと (https://comptox.epa.gov/dashboard/chemical-lists/pfasmaster) | | |

表 3-II-4 鉱物油

| 該当法規 | 適用用途 | 管理値 | 注記 |
|--|---|--|----|
| フランス 廃棄物とサーキュラーエコノミーとの闘いに関する 2020 年 2 月 10 日の法律番号 2020-105 (1) 第 112 条 | 包装材料に使用しているインクに含まれる鉱物油 | 芳香族環が 1 から 7 までの 鉱物油芳香族炭化水素類 (MOAH) ・インク中の質量濃度が 1,000ppm 以下 ・インク中の芳香族環が 3 から 7 までの化合物の質量 濃度が 1 ppm 以下 炭素原子が 16 から 35 まで の鉱物油飽和炭化水素類 (MOSH) ・インク中の質量濃度が 1,000ppm 以下 | ※1 |
| 注記 | ※1 廃棄物とサーキュラーエコノミーとの闘いに関する 2020 年 2 月 10 日の法律番号 2020-105 (1) 第 112 条に関する詳細はフランス政府の WEB サイトを参照すること。 https://www.legifrance.gouv.fr/loda/id/JORFTEXT000041553759/ 包装材料の鉱物油制限については次の法典を参照すること。 https://www.legifrance.gouv.fr/codes/article_lc/LEGIARTI000042932902 規制対象となる鉱物油については次の省令を参照すること。 https://www.legifrance.gouv.fr/jorf/id/JORFTEXT000045733481 | | |

第5条 主な来歴

| Ver. | 年月日 | 項目 | 改定内容・理由 |
|------|------------|---------|---|
| 20 | 2026.04.01 | 表 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I-24 の「パーフルオロオクタンスルホン酸塩(PFOS)及び PFOS 類縁化合物」を「パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)、その塩および PFOS 関連化合物」へ修正 ・ I-35 の「炭素数 9 から 14 のパーフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCAs)とその塩及び C9-C14 PFCA 関連物質」を「長鎖ペルフルオロカルボン酸(LC-PFCAs (C9-C21))とその塩及び LC-PFCAs 関連物質」へ修正 ・ I-38 として「中鎖塩素化パラフィン (MCCP)」を追加 |
| | | 表 2-I-1 | ・ 注記欄の※3 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 |
| | | 表 2-I-2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用用途、管理値および注記の記述を修正 (OLYMPUS 製品に関係のない規制内容を削除) ・ 注記欄の※3 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 |
| | | 表 2-I-3 | ・ 注記欄の※4 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 |
| | | 表 2-I-4 | ・ 注記欄の※3 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 |
| | | 表 2-I-8 | ・ 適用用途の記述を修正 (OLYMPUS 製品に関係のない用途を削除) |
| | | 表 2-I-9 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用用途の記述を修正 (OLYMPUS 製品に関係のない用途を削除) ・ 注記欄の※1 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 ・ 注記欄の※2 を EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 附属書 XVII へ修正 |

| | | | |
|----|------------|-------------|---|
| | | 表 2-I-10 | <ul style="list-style-type: none"> ・注記欄の※1 に(EU)2015/863 附属書 II を追記 ・※2 EU POPs 規則による管理値を 500ppm から 10ppm へ修正、適用除外として官報の内容を追記 ・適用除外欄と注記欄の※2 に(EU)2019/1021 附属書 I を追記 ・注記欄の米国 TSCA PBT 規則について※4 を新たに付番 |
| | | 表 2-I-17 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理値の単位を「重量%」から「wt%」へ修正 |
| | | 表 2-I-20 | <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア IChEMR、ニュージーランド 1996 年有害物質および新生物法、スイス ORRchem、EU POPs 規則の規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-22 | <ul style="list-style-type: none"> ・適用用途の記述を修正 (OLYMPUS 製品に関係のない用途を削除) |
| | | 表 2-I-24 | <ul style="list-style-type: none"> ・表題の物質名を「パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)、その塩および PFOS 関連化合物」へ修正 ・化審法の規制内容を修正 ・EU POPs 規則(EU)2019/1021 附属書 I の規制内容を修正 ・注記欄の※2 に(EU)2019/1021 附属書 I を追記 ・カナダ環境保護法(CEPA1999 SOR)を追加 |
| | | 表 2-I-26 | <ul style="list-style-type: none"> ・禁止レベル 2 としていた用途を禁止レベル 1 へ、納入禁止期日を 2026 年 2 月 6 日から即時へ修正 ・ドイツ化学品禁止規則、デンマーク ホルムアルデヒド規則、米国カリフォルニア州 CARB 規則、米国 TSCA、オーストラリア BGB-I-1990/194、リトアニア衛生基準の規制内容を削除 (OLYMPUS 製品に関係のない規制内容を削除) ・注記の付番を修正 |
| | | 表 2-I-30 | <ul style="list-style-type: none"> ・適用除外欄※8 の管理値の単位を「重量%」から「wt%」へ修正 |
| | | 表 2-I-31 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理値の内容から「一般大衆向け」を削除、適用除外欄を新たに設けて「一般大衆向け以外に供給する場合は本規制の対象外である」を追記 |
| | | 表 2-I-35 | <ul style="list-style-type: none"> ・表題を「炭素数 9 から 14 のパーフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCA)とその塩及び C9-C14 PFCA 関連物質」から「長鎖パーフルオロカルボン酸(LC-PFCA (C9-C21))とその塩及び LC-PFCA 関連物質」へ修正 ・EU REACH 規則に関する注記を修正 ・ストックホルム条約 (POPs 条約) の規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-37 | <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア IChEMR、ニュージーランド 1996 年有害物質および新生物法、スイス ORRchem、EU POPs 規則の規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-38 | <ul style="list-style-type: none"> ・ストックホルム条約 (POPs 条約) Annex A による「中鎖塩素化パラフィン (MCCP)」を追加 |
| 19 | 2025.04.01 | 表 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・I-20 として「デクロランプラス」を追加 ・I-32 の「特定の CMR 物質」を削除 ・I-37 として「UV-328」を追加 ・I-20,37 の追加、I-32 の削除に伴い、付番を修正 |
| | | 表 1 (注記) | <ul style="list-style-type: none"> ・「特定の CMR 物質」に関わる文面を削除 ・TSCA に関わる注記文に記される表番号について I-33 を I-34 へ修正、I-34 を I-35 へ修正 |
| | | 表 2-I-1,3,4 | EU 電池規則((EU)2023/1542)の規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-3 | 適用用途「塩化ビニルのポリマーまたはコポリマー (PVC)」から製造される成形品の禁止レベルを 2 から 1 へ修正、納入禁止期日を 2024 |

| | | | |
|----|------------|-----------------------------|--|
| | | | 年 5 月 28 日から即時へ修正 |
| | | 表 2-I-20 | 日本 化審法およびシンガポール 環境保護管理法 1999 年による「デクロランプラス」とその規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-20~31 | 「デクロランプラス」の新規追加に伴い、付番を 20~31 を 21~32 へ修正 |
| | | 表 2-I-30 | 対象物質及び適用用途「≪PFOA とその塩及び PFOA 関連物質≫ 物質または混合物、成形品（侵襲性及び埋め込み型医療機器のみ）」の禁止レベルを 2 から 1 へ修正、納入禁止期日を 2025 年 1 月 4 日から即時へ修正 |
| | | 表 2-I-32 | 「特定の CMR 物質」を削除 |
| | | 表 2-I-33 | ・適用用途「成形品」の禁止レベルを 2 から 1 へ修正、納入禁止期日を 2024 年 4 月 30 日から即時へ修正 ・適用用途「接着剤及び封止材」の禁止レベルを 2 から 1 へ修正、納入禁止期日を 2024 年 7 月 6 日から即時へ修正 |
| | | 表 2-I-35 | 適用用途「侵襲性医療機器及び埋め込み型医療機器」の禁止レベルを 2 から 1 へ修正、のうにゅう禁止期日を 2025 年 1 月 5 日から即時へ修正 |
| | | 表 2-I-37 | 日本 化審法およびシンガポール 環境保護管理法 1999 年による「UV-328」とその規制内容を追加 |
| | | 表 3-II-4 | フランス法規制による「鉍物油」を追加 |
| 18 | 2024.04.01 | 表 1 | I-28 のフタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIDP, DINP, DNOP,DIBP)をフタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIBP)へ修正 |
| | | 表 1(注記) | ・特定の CMR 物質について、I-31 を I-32 へ修正、表 2-I-31 を表 2-I-32 へ修正 ・TSCA PBT について、I-32 を I-33 へ修正、I-33 を I-34 へ修正、表 2-I-32 を表 2-I-33 へ修正、表 2-I-33 を表 2-I-34 へ修正 |
| | | 表 2-I-1,2,3,4,9,28,29,33,35 | ・第 3 条 用語の定義 第 15 項の内容と重複する「納入禁止期日は法規制の発効日の 6 ヶ月前に設定した」を注記から削除 |
| | | 表 2-I-3 | ・REACH 規則附属書 XVII による PVC 中の鉛規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-25 | ・REACH 規則附属書 XVII によるホルムアルデヒド規制内容を追加 |
| | | 表 2-I-28 | ・フタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIDP, DINP, DNOP,DIBP)をフタル酸エステル類(BBP, DBP, DEHP, DIBP)へ修正 ・米国の家庭用品安全性向上法に関する内容を削除 ・注記※1 から REACH 規則附属書 XVII(制限物質)を削除 |
| | | 表 2-I-35 | ・禁止レベル、納入禁止期日および管理値に記載された日程を最新の内容へ修正 |
| | | 表 2-I-36 | ・POPs 規則、化審法によるパーフルオロヘキササン酸 (PFHxS) とその塩および PFHxS 関連物質規制内容を追加 |
| 17 | 2023.04.01 | 表 2-I-19 | ・ヘキサクロロベンゼンを追加 |
| | | 表 2-I-20 から表 2-I-35 まで | ・表 2-I-19 ヘキサクロロベンゼンの追加に伴い、通し番号を修正。 |
| | | 表 2-I-35 | ・禁止レベル、納入禁止期日および管理値に記載された日程を最新の内容へ修正。 |
| | | 表 3-II-3 | ・パーフルオロアルキル化合物、及びポリフルオロアルキル化合物 (PFAS) を追加。 |

| | | | |
|----------|---|---|--|
| | | 表 1 表 2-I-23 表 2-I-29 表 2-I-35 | 置換基がフッ素へ全置換された状態を示す接頭辞「ペルフルオロ」を「パーフルオロ」に統一した |
| 16 | 2022.04.01 | 第 3 条 | ・用語の定義に「化学物質」を追加。 |
| | | 表 2-I-28 | ・対象物質及び適用用途、例示（規制）物質表について該当法規との関連を明確化。 |
| | | 表 2-I-32 | ・「成形品」の「禁止レベル」、「納入禁止期日」等を設定。注記欄に修正官報を追加。 |
| | | 表 2-I-34 | ・炭素数 9 から 14 のペルフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCAs)とその塩及び C9-C14 PFCA 関連物質を追加。 |
| 15 | 2021.06.30 | 全て | ・全面的に条項と表の構成を見直した。 |
| | | 第 3 条 | ・用語の定義に「均質材料」を追加。「管理含有量」を「管理値」へ統合。 ・「CMR 物質」、「規制の発効日」を削除。 |
| | | 第 4 条 | ・全体構成見直しと用語の定義の統廃合に伴う記載内容の最適化。 |
| | | 表 2-I-1 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「100ppm 未満」を「100ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-2 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2、※3 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-3 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2、※3 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-4 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2、※3 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-9 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2、※3 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-10 | ・「意図的に含有しないこと」、「注記※1、※2、※3 以外の以下の用途」を削除。 ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 ・米国 TSCA PBT 規制に関し、注記※3 への追記及び※4 適用除外を追加。 |
| | | 表 2-I-17 | ・ペンタクロロチオフェノール (PCTP)を追加 |
| | | 表 2-I-18 | ・ヘキサクロロブタジエン (HCBd)を追加 |
| | | 表 2-I-21 | ・対象物質について全体的に見直した。 |
| | | 表 2-I-27 | ・RoHS 指令「1000ppm 未満」を「1000ppm 以下」へ変更。 |
| | | 表 2-I-28 | ・「特定の長鎖ペルフルオロアルキルカルボン酸 (LCPFAC)」を追加。 ・PFOA について「化審法 第一種特定化学物質」と「EU POPs 規則」が官報発行されたことに伴う変更。 ・適用除外より「※2※5：埋め込み型医療機器」を削除。 ・注記※6、※7 を追加。 |
| | | 表 2-I-30 | ・注記※1 に「EU POPs 規則」を追加。 |
| | | 表 2-I-32 | ・リン酸トリス(イソプロピルフェニル) PIP (3:1)を追加。 |
| | | 表 2-I-33 | ・2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール (2,4,6-TTBP)を追加。 |
| 表 3-II-2 | ・注記※1 に BPR 物質 BPR Regulation (Regulation (EU) No 528/2012)を追加、※2 に表面被膜における管理値の説明を追加。 | | |

| | | | |
|----|------------|-------|--|
| 14 | 2020.05.01 | 4.1 | 表 1 環境関連物質 ・II-2 欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質を追加 |
| | | 4.2.3 | 表 2-I-1 カドミウム及びその化合物 表 2-I-2 六価クロム化合物 表 2-I-3 鉛及びその化合物 表 2-I-4 水銀及びその化合物 表 2-I-9 物質群名：ポリ臭化ビフェニル類(PBB 類) ・RoHS 指令カテゴリごとに分けていた適用用途部分を「RoHS 指令(2011/65/EU)対象の電気電子」に統一。全てのカテゴリで施行日を過ぎたため ・「RoHS 指令(2011/65/EU)第 2 条 2 項の規定する電器電子機器」を削除。法文から削除されたため 表 2-I-10 ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE 類) ・適用用途を「DecaBDE を除く」と「DecaBDE のみ」に分けた。PBDE 類は EU POPs 規則で制限されているが、「DecaBDE」のみ化審法で制限されているため 表 2-I-14 短鎖型塩化パラフィン(炭素鎖長が 10~13 の物質) ・化審法で制限されているため、管理値を「意図的に含有しないこと」とした 表 4 I-24 フッ素系温室効果ガス(PFC, SF6, HFC)に関する規制物質 ・上記規制は「EC No.842/2006」が廃止され「(EU) No 517/2014」に改定されていることから、情報更新し物質リストを追加した 表 2-I-26 パーフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びエステル ・レベル 1 の「ノルウェー製品法」削除。他の法規制内容を準ずることにより、制限内容を担保できるため ・レベル 2 の内容を REACH 規則の制限内容から EU POPs 規則の制限案に変更。EU POPs 規則が発行予定のため |
| | | 4.2.4 | 表 5-II-2 欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質を追加。 |
| | | 第 5 条 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びエステル ・表 2-I-26 情報を表 6-I-26 へ移動 (例示物質情報として掲載) ・対象物質として「JAMP-SN0102」「JAMP-SN0103」を追加。 短鎖型塩化パラフィン (炭素鎖長が 10~13 のもの) ・表 2-I-14 情報を表 6-I-14 に移動 (例示物質情報として掲載) ・法規制情報にあわせて対象物質を追加 ペンタクロロフェノールとその塩及びエステル ・法規制情報にあわせて対象物質を追加 表 6-I-2 六価クロム化合物 ・クロム酸銅(CAS NO.12053-18-8)は三価クロムのため削除 |
| | | 4.2.4 | 表 5-II-2 欧州医療機器規則(EU-MDR)、欧州体外診断用医療機器規則(EU-IVDR) 対象物質を追加。 |
| 13 | 2019.03.31 | 3 | 3.用語の定義 ・新規の使用禁止物質を説明するため「CMR 物質」を追加 ・対象法規制明確化のため、「RoHS2 指令」を「RoHS 指令(2011/65/EU)」に変更 |
| | | 4.1 | 表 1 (環境関連物質) |

| | | | |
|----|------------|-------|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・新規法規制に対応し「I-29 特定の CMR 物質」を追加。さらに「I-29 特定の CMR 物質」の適用用途をこの頁で明確にするため注記を追加 |
| | | 4.2.3 | <p>表 2-I</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カドミウム、六価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE、フタル酸エステル類について RoHS 指令の適用時期を反映。これに伴い、カドミウム、六価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE は全てレベル 1 とし、フタル酸エステル類のみレベル 2 とした ・対象法規制明確化のため、カドミウム、六価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE、フタル酸エステル類について、「RoHS2 指令」を「RoHS 指令(2011/65/EU)」に変更 ・附属書 B は「納入禁止期日」以外は欧州での公開情報であるため、カドミウム、六価クロム、鉛、水銀について、「適用除外」から「附属書 B」を削除し、「納入禁止期日」に「RoHS 指令適用除外は満了 6 ヶ月前」を追加 <p>表 2-I-2(六価クロム化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル 2 の REACH 規則対象の適用時期を反映させ、レベル 1 に変更 <p>表 2-I-25(フタル酸エステル類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル 2 に REACH 規則附属書 XVII(制限物質)に新たに追加された「DEHP,BBP,DBP,DIBP を含有する可塑化された材料の制限」に関する規制発行日、納入禁止期日、適用用途、管理値を追加し、適用除外と注記にも追加 ・表 2-I-29(特定の CMR 物質) <p>REACH 規則附属書 XVII(制限物質)に特定の CMR 物質制限が追加されたため新規に設定</p> |
| | | 5 | <p>特定の CMR 物質のうちヒ素化合物の物質例を示すため「表 6-I-29 特定の CMR 物質」を追加</p> <p>例示物質はあくまでも例であることをより明示するため、表 6-I-1～表 6-I-29 に（全ての物質を網羅したものではない）を追記</p> |
| 12 | 2018.06.01 | 4.1 | <p>表 1（環境関連物質）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カナダ特定有害物質規則 2012 の規制対象から外れたため、表 1 I-28：スチレン及びジイソブチレンとジフェニルアミンの反応物 (BNST) を削除 |
| | | 4.2.3 | <p>表 2-I</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カドミウム、六価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE について、RoHS 2 指令の適用時期を反映。 <p>表 2-I-2(六価クロム化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル 1 の RoHS2 指令の対象となる電気電子機器の管理値から「意図的に含有しないこと」を削除 ・レベル 2 の 2019 年 1 月 22 日から規制が発効する対象 4 物質 (REACH 規則附属書 XIV)の管理値を「意図的に含有しないこと」に変更 <p>表 2-I-10(PBDE 類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・REACH 規則附属書 XVII(制限物質)の内容を追加 <p>表 2-I-12(PCT 類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理値で「意図的に含有しないこと」を削除し、「混合物」を「混合物、製品」に変更 <p>表 2-I-20(PFOS 及び PFOS 類縁化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化審法 第一種特定化学物質の適用除外見直しを反映させ、適用除外を削除 |

| | | | |
|----|------------|-------|--|
| | | | <p>表 2-I-26(PFOA とその塩及びエステル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ REACH 規則附属書 XVII(制限物質)の内容を追加 <p>表 2-I-28(BNST)を削除</p> <p>表 6-I-5(三置換有機スズ化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「CAS No. orJAMP-SN」の欄に「JAMP-SN0024」を追加 <p>表 6-I-6(ジブチルスズ化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「CAS No. orJAMP-SN」の欄に「JAMP-SN0072」を追加 <p>表 6-I-7(ジオクチルスズ化合物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「CAS No. orJAMP-SN」の欄に「JAMP-SN0073」を追加 <p>表 6-I-10(PBDE 類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物質名表記形式を PBB 類の表記に揃え「PBDE 類」を「ポリ臭化ジフェニルエーテル類」に修正 <p>表 6-I-17(アスベスト類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「CAS No. orJAMP-SN」の欄に「JAMP-SN0056」を追加 <p>カナダ特定有害物質規則 2012 の規制対象から外れたため、表 6-I-28(BNST)を削除</p> |
| 11 | 2017.04.01 | 4.2.3 | <p>表 2-I</p> <p>カドミウム、六価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE について、RoHS 2 指令の適用時期を反映</p> <p>表 2-I-2 (六価クロム化合物)</p> <p>9 種六価クロム化合物の禁止レベルを 2 から 1 に変更</p> <p>表 2-I-13 (ポリ塩化ナフタレン)</p> <p>塩素数 2 と 3 以上の記載を統合</p> |
| 10 | 2016.04.04 | 4.1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I-13 : ポリ塩化ナフタレンの塩素数を 3 以上から 2 以上に変更 ・ I-26 : パーフルオロオクタン酸 (PFOA) に「とその塩及びエステル」を追加。他ページの関連部分にも追加 ・ I-29 : ペンタクロロフェノールとその塩及びエステルを追加 |
| | | 4.2.3 | <p>表 2-I-13 (ポリ塩化ナフタレン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポリ塩化ナフタレンの塩素数を 3 以上から 2 以上に変更 <p>表 2-I-14 (短鎖型塩化パラフィン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ※1 : 欧州 POPs 規則に(EC)No.850/2004 を追記 ・ ※2 : ノルウェー製品法を削除 <p>表 6-I-14 にあった例示物質のうち、塩素化パラフィン(短鎖)(炭素数 10-13)のみを追記</p> <p>表 2-I-16 (ヘキサブロモシクロドデカン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 注記※1 に欧州 POPs 規則((EC)No.850/2004)を追記 <p>表 2-I-25 (フタル酸エステル類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レベル 2 適用用途の RoHS 指令カテゴリで「カテゴリ」を削除 ・ 注記※3 を TBT 通報から(EU)2015/863 に変更 <p>表 2-I-28 (BNST)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用用途を適用除外を含めた内容に変更 ・ 注記で法規制名をカナダ特定有害物質規則 2012 に変更 <p>表 2-I-29 (ペンタクロロフェノール) を追加</p> <p>表 3-I-19 (オゾン層破壊物質)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学式で空欄部分を追記 <p>表 6-I-9 (PBB 類)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学式で空欄部分を追記 <p>表 6-I-14 (短鎖型塩化パラフィン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例示物質を削除し、表 2-I-14 参照を追記 |
| 9 | 2015.06.05 | 3 | 用語の定義 「調剤」⇒「混合物」に変更 |
| | | 4.1 | 表 1 I-28 : ベンゼンアミン、N - フェニル、スチレン及び 2,4,4 トリ |

| | | | |
|---|------------|-------|---|
| | | | メチルペンテンとの反応生成物(BNST) を追加 |
| | | 4.2.3 | 表_2-I: カドミウム、6 価クロム、鉛、水銀、PBB、PBDE について、RoHS 2 指令の適用時期を反映。 表_2-I-2 6 価クロムに皮革製品の規制を追加 表_2-I-6 ジブチルスズ化合物の適用除外を削除 表_2-I-25 フタル酸エステル類 デンマーク規制を削除し、RoHS2 禁止物質追加の官報に対応 表 2-I-28 スチレン及びジイソブチレンとジフェニルアミンの反応物 (BNST) を追加 REACH 規則 SVHC 物質を例示物質として対応する物質表に追加。及び表現の見直しをおこなった。 |
| 8 | 2014.02.20 | 4.1 | 表 1 「I-26 パーフルオロオクタン酸 (PFOA)」及び「I-27 多環芳香族炭化水素 (PAH)」を追加 |
| | | 4.2.3 | 「各事業体により本附属書の納入禁止期日と異なる設定をする場合がある。その場合には各事業体が設定する期日を優先する。」を追加。 表 2 各表のうち、「意図的使用禁止」から「意図的に含有しないこと」に訂正。「意図的に含有しないこと」と管理値の記載がある場合は、それぞれの条件を満たすことを記載。 表 2 のカドミウム、鉛、ジブチルスズ、ニッケル、アゾ化合物において「意図的使用禁止」を削除。また、管理値の基準となる分母を明確化した。 表 2-I-16 において、化審法に対応してレベル 1 を設定し、対象物質を追加した。 表 2-I-24 において、PFC の適用範囲を明確にした。 |
| | | 2、6 | 表 2、表 6 表記を JAMP-AIS の表記に合わせた。 |
| 7 | 2013.09.05 | 4.2.3 | 表 2-I-6 意図的使用禁止を削除 表 2-I-18 レベル 2 の納入禁止期日誤記訂正、注記追記 |
| 6 | 2013.05.17 | 2 | ・ RoHS2 指令の記号を誤記訂正 2010/65/EU から 2011/65/EU ・ 物質名称を JAMP の表示に合わせる ・ デンマークフタル酸エステル規制において、2013 年 12 月規制については 6 ヶ月前の納入禁止は困難であり、3 ヶ月前とした。一方、RoHS2 規制対象の製品は市場在庫量等を考慮して 12 ヶ月前とした。 |
| 5 | 2012.06.12 | 3 | (1)環境関連物質で(a)、(b)、(c)の説明が 4.2.1 項と重複するため詳細説明を削除 |
| | | 3 | (14)意図的添加、(15)不純物、(16)調剤、(17)成形品 を追加 |
| | | 4.1 | 表 1 を見直し、(1)使用禁止物質で TBTO を三置換有機スズ化合物欄に含める。放射性物質、アクリルアミド、ムスクキシレンを削除、ヘキサブロモシクロドデカンを追加。 |
| | | 4.1 | (2)使用管理物質で、アンチモン、ヒ素、ベリリウム、ビスマス、セレン、臭素系難燃剤(禁止物質を除く)、過塩素酸塩、フタル酸エステル類(禁止物質を除く)、PRTR 物質を削除 |
| | | 4.2.3 | 4.2.3 項 使用禁止物質の管理に関する詳細において、禁止物質群毎の表に変更。また、「意図的添加」を禁止する追加。使用禁止物質の見直しにより、物質群番号を繰り上げ。 |
| | | 4.2.3 | 表 3 として「I-19 オゾン層破壊物質に関する規制物質」を例示物質から抽出して独立 |
| | | 4.2.3 | 表 3 中のトリブロモジフルオロエタン(Tribromodifluoroethane)は、CAS No.が誤記により修正 128903-21-9 → "-" |
| | | 4.2.3 | 表 4 として「I-24 フッ素系温室効果ガス(PFC, SF6, HFC)に関する |

| | | | |
|------|---|-------|--|
| | | | の規制物質」を例示物質から抽出して独立 |
| | | 4.2.4 | 4.2.4 項 使用管理物質 REACH 規則認可対象候補物質(SVHC)のみとした |
| | | 5 | 例示物質、及び用途例を物質ごとに表示 |
| 4 | 2011.07.22 | 各ページ | <ul style="list-style-type: none"> ・REACH 規則による附属書 16:「認可物質」の 6 物質を追加及び「認可候補物質リスト」の 7 物質を追加に対応した。 ・REACH 規則による附属書 17:「制限物質」の追加に対応及び、適用除外の確認と修正を行った。 ・JIG(ジョイント・インダストリー・ガイドライン)Ver4.0 及び JAMP の最新情報を反映 ・説明を判り易く修正した。また、表の誤記を修正した。 |
| 3 | 2011.03.04 | 2 | 適用範囲をオリンパスグループとするため、 「国内オリンパス及び OGZ、OSZ、OPI に適用する。左記を除く地域のオリンパスグループ会社で製造され販売する製品は本規定を推奨する。」から「オリンパスグループの以下の製品、部品、材料、包装材料に適用する。」に変更 |
| | | | 表 5 REACH 規則認可対象候補物質(SVHC)及び表 6 例示物質リストに REACH 規則の認可対象候補物質として 8 物質を追加した。 |
| 2 | 2010.12.17 | 2 | 適用範囲 2.1(a)製品に「オリンパスが販売促進用として配布するもの」を追加 |
| | | 全ページ | 「ジブチルスズ化合物(DBT)」「ジオクチルスズ化合物(DOT)」、「ニッケル及びその化合物」、「ジメチルフマレート(DMF)」、「フッ素系温室効果ガス(PFC、SF6、HFC)」、一部のフタル酸エステルを「使用禁止物質」とし、「過塩素酸塩」を「使用管理物質」として追加した。 |
| | | 全ページ | 使用禁止物質 I -6「トリブチルスズ類、トリフェニル類」の名称を「三置換スズ化合物」へと変更した。 |
| | | | 欧州委員会決定 2010/571/EU を受け RoHS 指令の適用除外項目を全面改定した。 |
| 2 以前 | <p>2010 年 12 月: REACH 規則の附属書 14(認可候補物質)の改定を受け、「ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD)」「ムスクキシレン」を新たに「使用禁止物質」とし、「アゾ染料・顔料の分解により生成する特定アミン」「フタル酸エステル類」の禁止用途及び閾値の見直しをした</p> <p>REACH 規則の附属書 17(制限物質)の改定を受け、「アクリルアミド」を「使用禁止物質」とした</p> <p>2010 年 08 月: 表 6 の例示物質リストを JIG-101Ed3.1 を参考に見直し、物質追加または名称の変更等を行った。</p> <p>2009 年 10 月: 各国の規制や社会要求を考慮し、「ホルムアルデヒド」を「使用禁止物質」とした。</p> <p>2009 年 06 月: 76/769/EEC(危険物質及び調剤の上市と使用の制限に係わる指令)が廃止となり、76/769/EEC の下で 2007 年 6 月 1 日以降採択されたあらゆる制限の改正は、(EC) No 1907/2006(REACH 規則)の附属書 XVII に統合された。(REACH 規則 137 条、139 条による)</p> <p>2008 年 10 月: REACH 規則の認可対象候補物質として 15 物質が公表されたことを受け、新たに管理が必要となった物質を「使用管理物質」とした。</p> <p>2008 年 06 月: 76/769/EEC(2006 年 12 月 27 日施行)の第 30 次改正指令 2006/122/EC(PFOS 及び PFOS 類縁物質)が施行された。</p> <p>2007 年 11 月: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)施行令が一部改正され、特定ベンゾトリアゾールが第一種特定化学物質に指定されたため 「使用禁止物質」とした。</p> <p>2007 年 08 月: JIG が発効され、これまで JGPSSI で限定されていた 5 物質の指定が削除されたため「使用禁止物質」からも 5 物質の指定を削除した。</p> <p>2007 年 06 月: REACH 規則が施行された。</p> | | |